

37 1.18  
1 241

北海道地方行幸  
陸軍特別大演習  
記念寫真帖

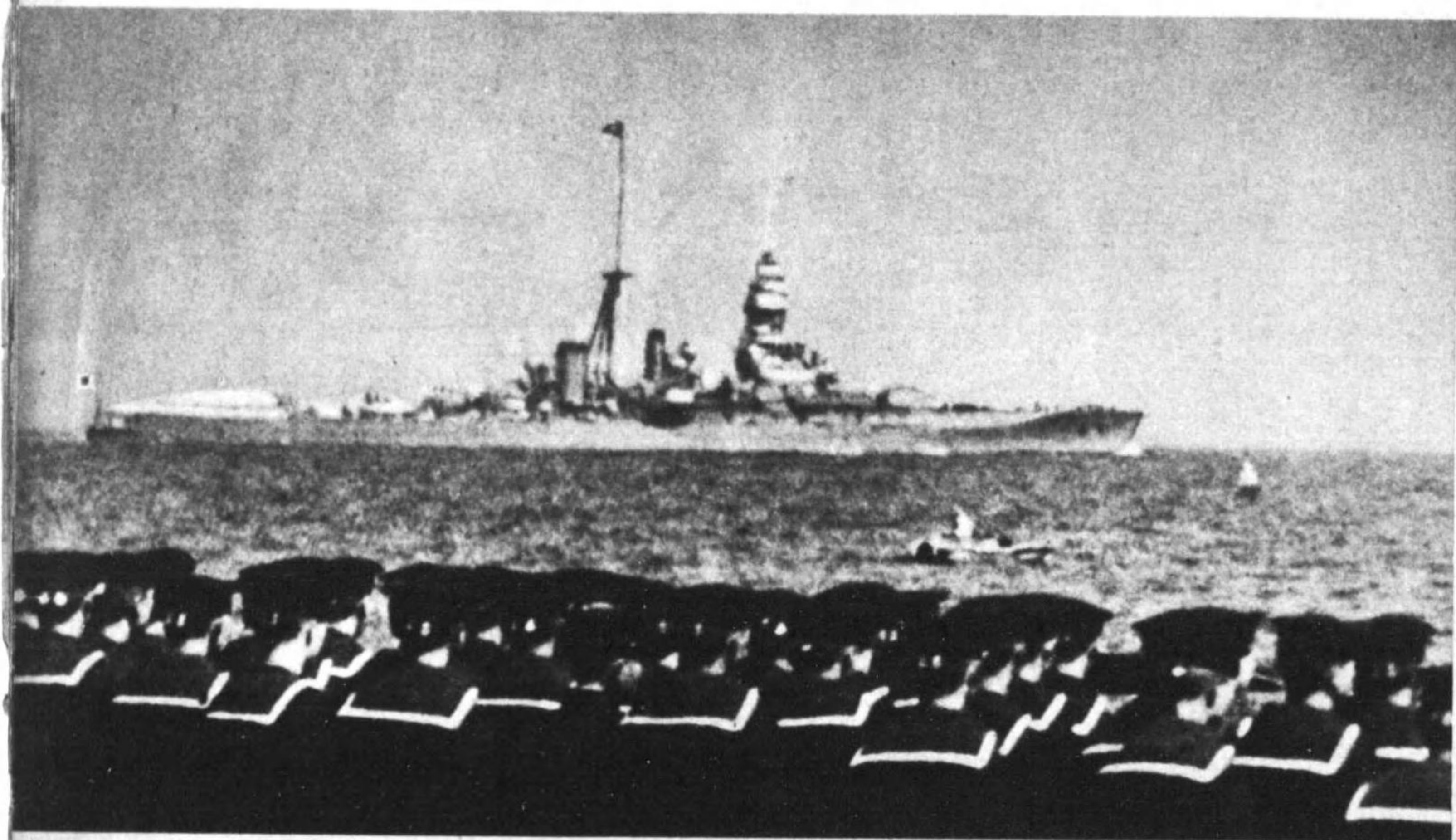


1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10  
1  
2  
3  
4  
5

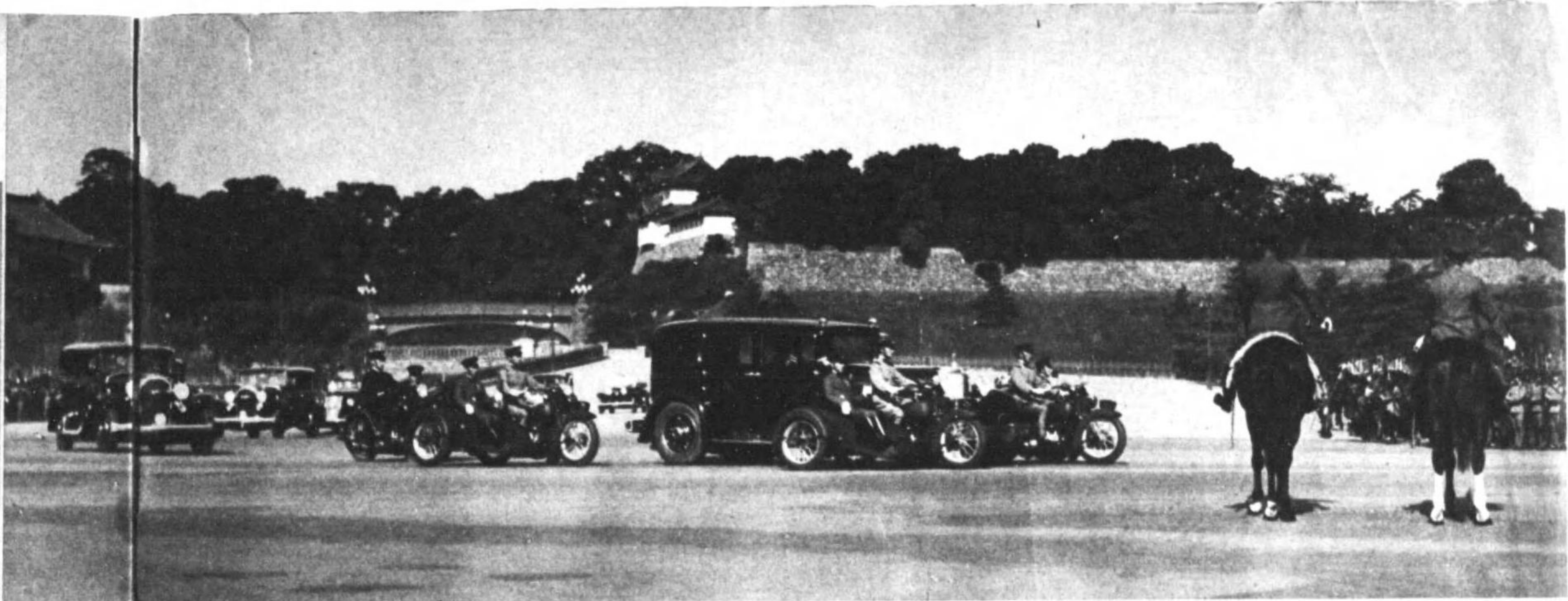
始



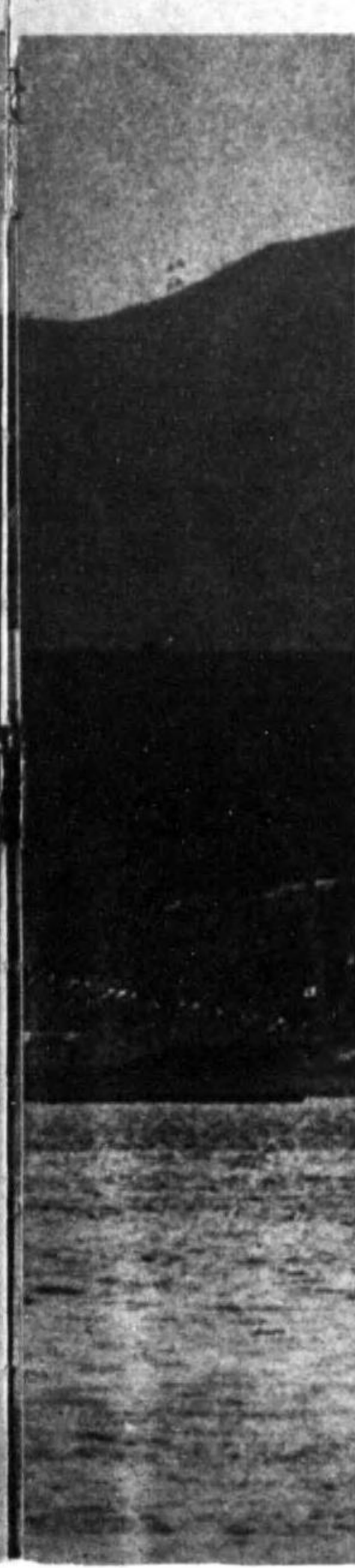
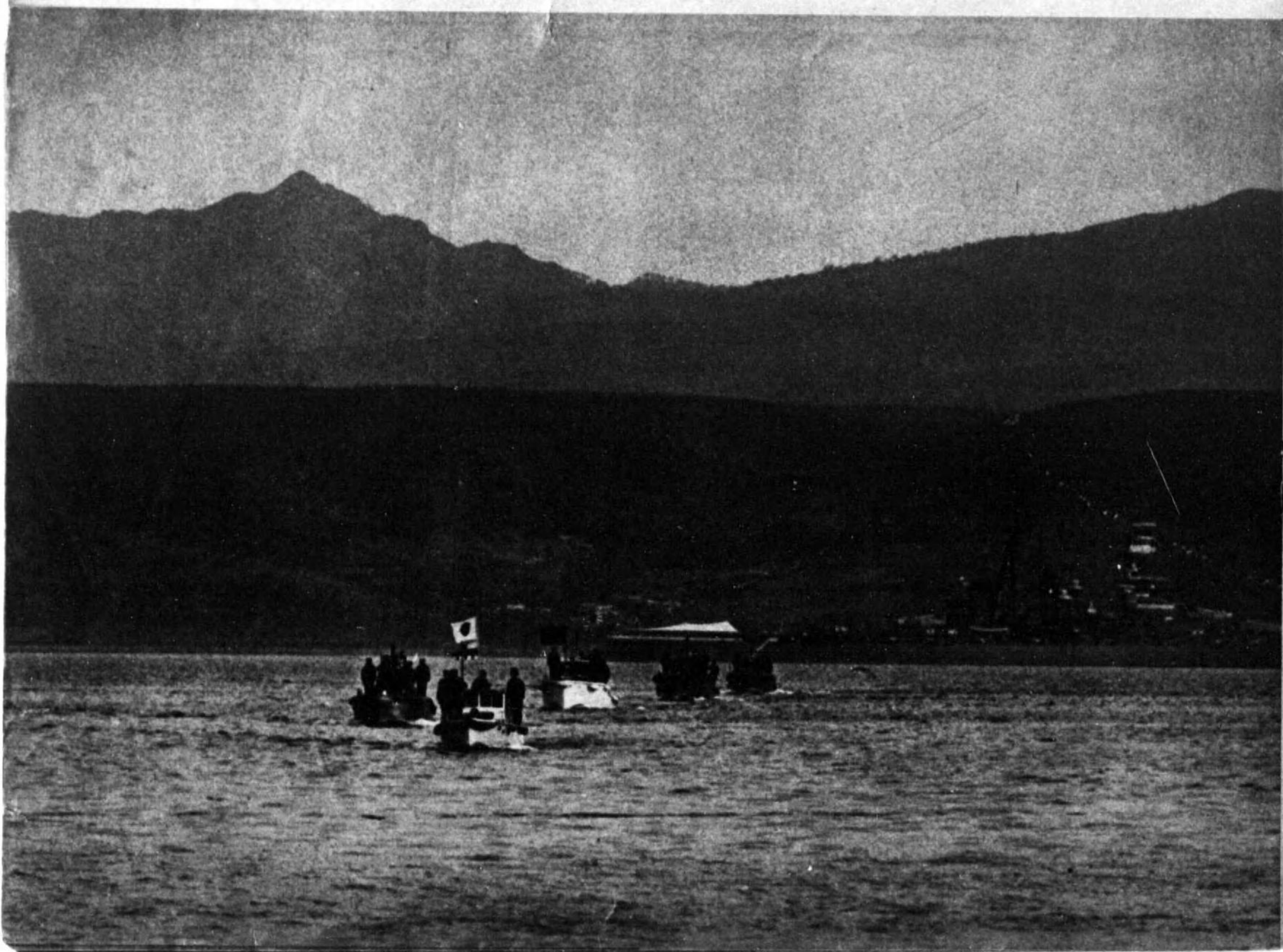




□ 御召艦比叡横須賀軍港御發航（檢閲時）



△ 皇宮城御發樂（二重橋前にて寫眞）



□ 御召艦室蘭御入港



長くも天皇陛下におかれれば、陸軍特別大演習を御統裁遊ばされ、併せて其前後各地に行幸あらせらるゝ有難き恩召をもつて、九月二十六日室蘭市に第一玉歩を印せさせ給ふたのである。陛下が北門の鎮鐘地たる本道の山野に六軍を統べさせられ、練武と土氣の高揚に力めさせ給ふ御事に、畏き願みなるに、更に本道七市一町三十一箇所に皇業を進め給ひ、産業教育その他拓殖御獎勵あらせられ、又さらに本道三萬萬蒼生に皇澤を垂れさせ給ふた御事は、われ等道民のまことは恐懼に勝へざるころである。

恐しく按ずるに天皇陛下此のたびの本道行幸の御事たる、明治十四年明治天皇が御巡幸あらせられて以來、實に五十六年振りの御盛事であつて、道民が無上の光榮として齊しく感激と喜悅を禁じ得ないのも、陛下の赤子の至情として當然と申さなければならぬ、大正十一年皇太子として親しく本道を御巡幸あらせられたる御體験を有せらるゝ陛下には、再び歸らせ給ふ本道の自然に、御感懐も一入と恐慄し奉つたのである。

しかも、陛下御親裁の下に行はせられた陸軍特別大演習こそは、本道空前の御事であつて洵に重大な意義を持つものといはなければならぬ、蓋し今回の大演習は剛健果敢の北海師團と強靱不屈の東北師團の健兒を基幹として北門の要地、北海道の大自然を背景に、軍事科擧の幹を果めたる新鋭兵器と、近代用兵戦術とを傾け盡しての戦斗演練が、畏くも霜花爛たる錦旗の下に展開されたるがゆゑである。

陛下には是等軍務御親裁をはじめ奉り室蘭御上陸以來、兩箇御發航までの二週間餘の長きに亘る御寸暇なき行幸御日程を拜して、道民は只々恐慄感激あるのみで、われ等道民、自衛自動して忠誠の一念を違す以外に、これに應へたてまつる途はないのである。

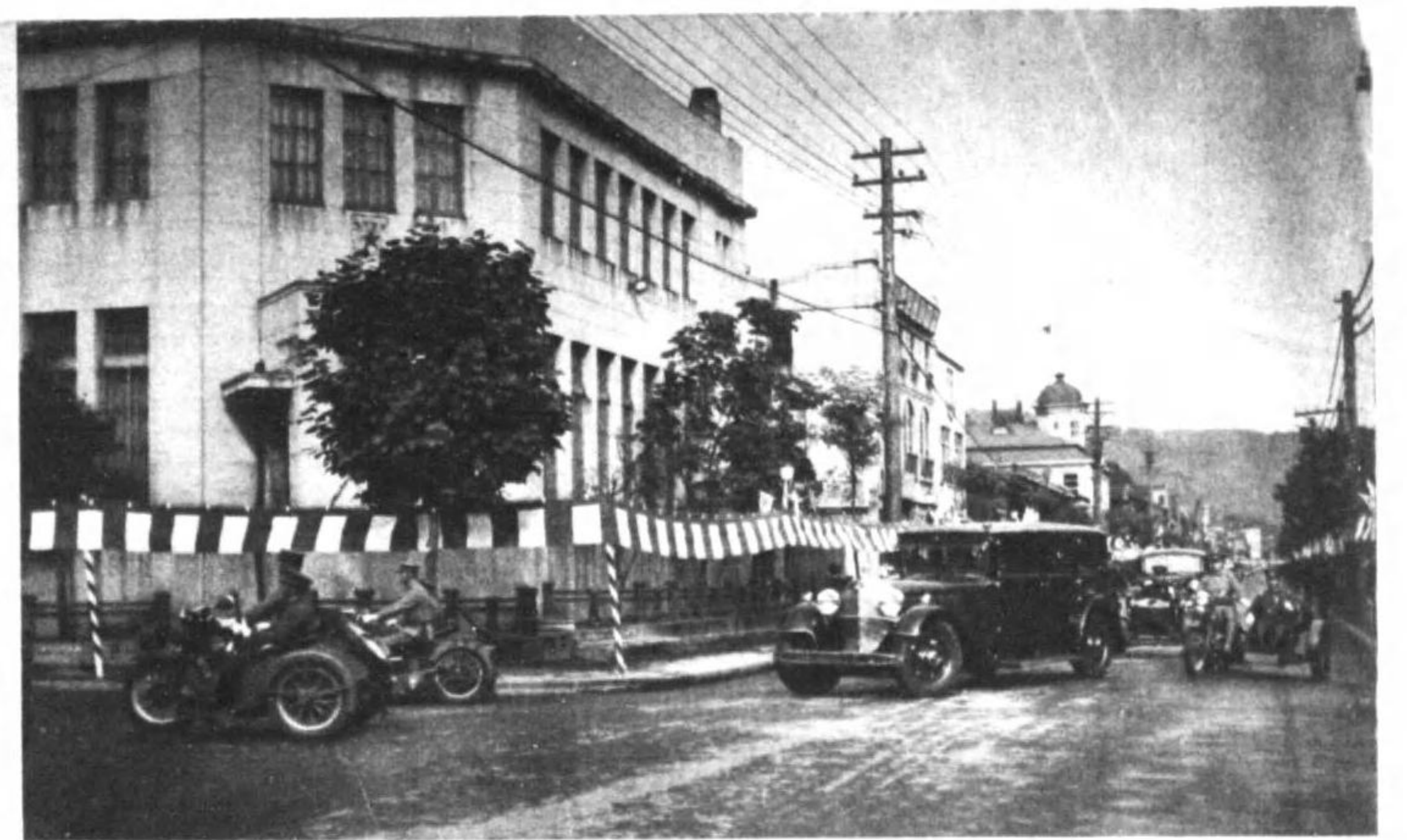
□ 天孫旗舞く御召艦室蘭と室蘭橋（二重橋）



奉迎旭川市 (塔頭に太陽)



室蘭形頭の奉迎門夜景



△ (寫譯にて通片海) 露南の初陣上御蘭室



奉迎の大官 (左より湖内相、寺内陸相、三宅第七師團長、池田北海軍艦長官)



特別奉迎の高齡者 (室蘭)

富士のオイル  
ネオクローム  
フジクローム

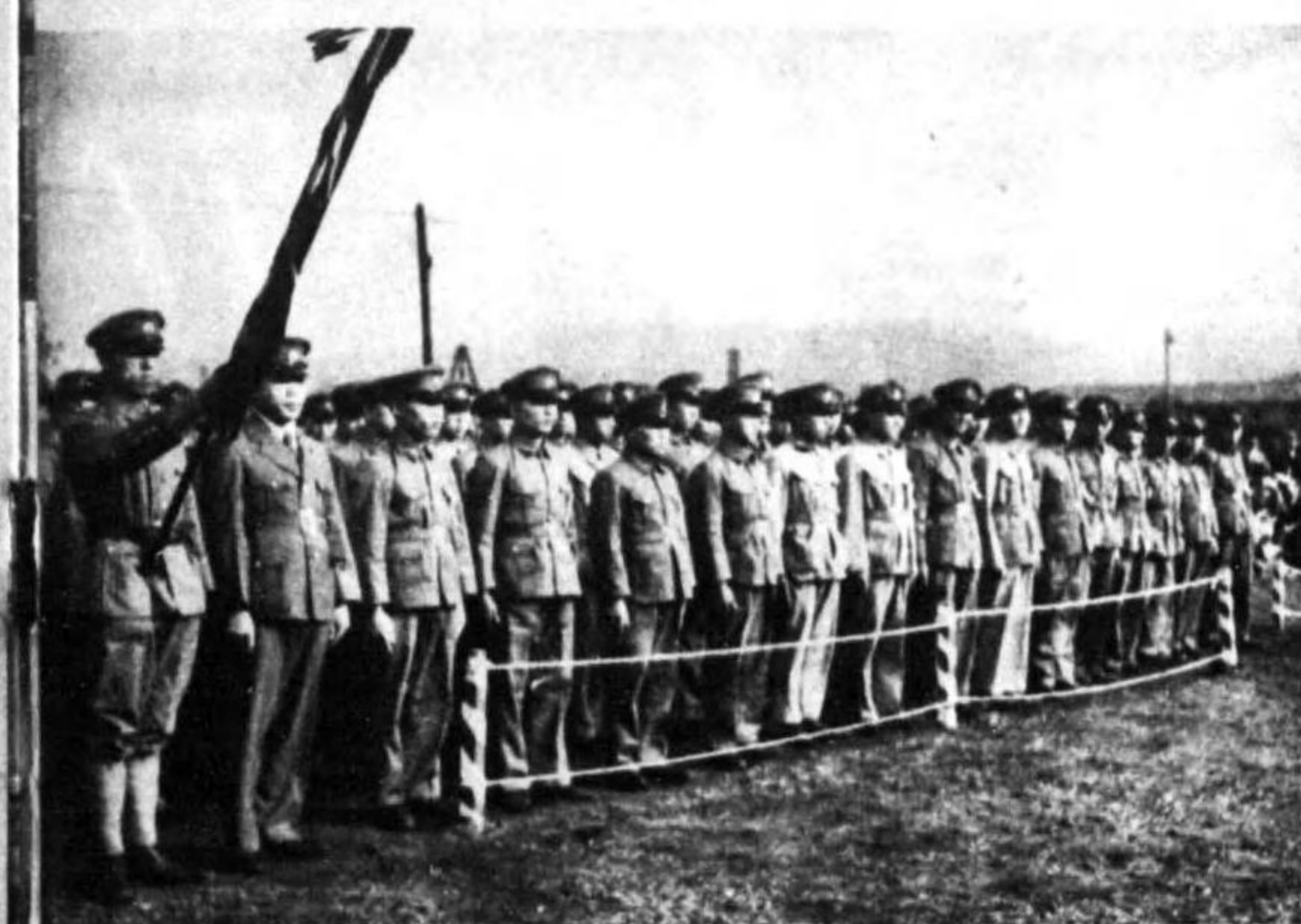


海軍將長の奉迎 (室蘭)

北鎮精銳の奉迎 (旭川)

富士のオイル  
ネオクローム  
フジクローム

(蘭室) 迎奉の員會人部防國



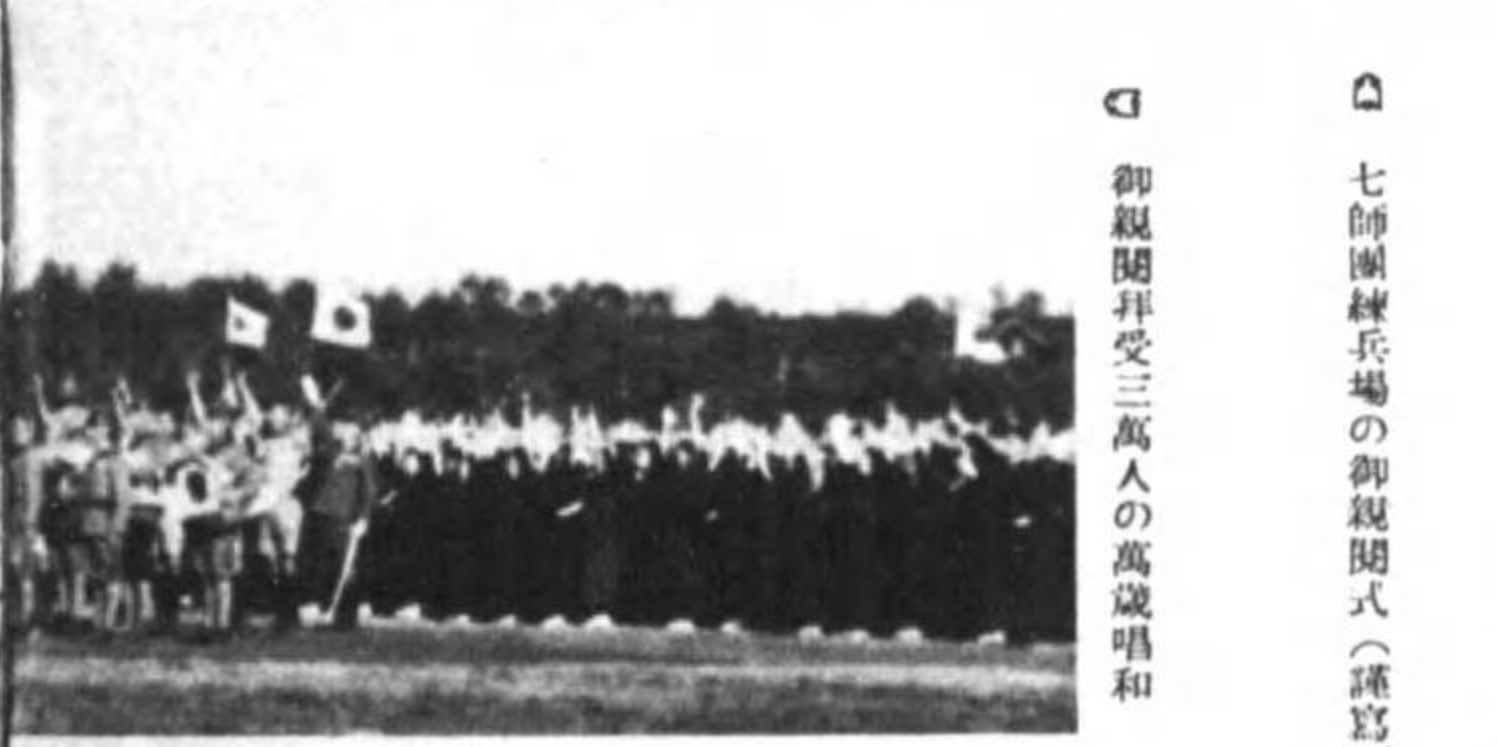
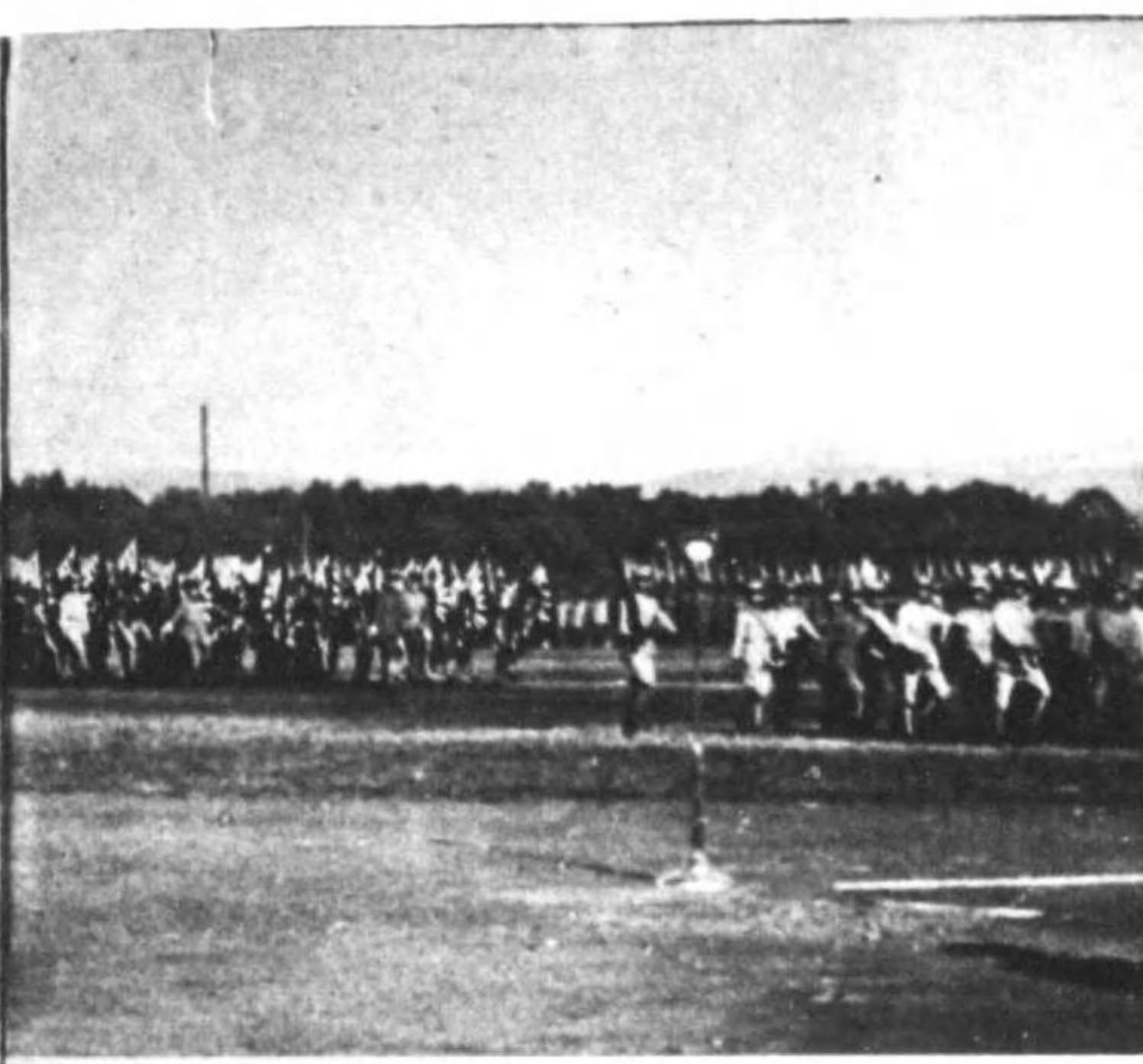
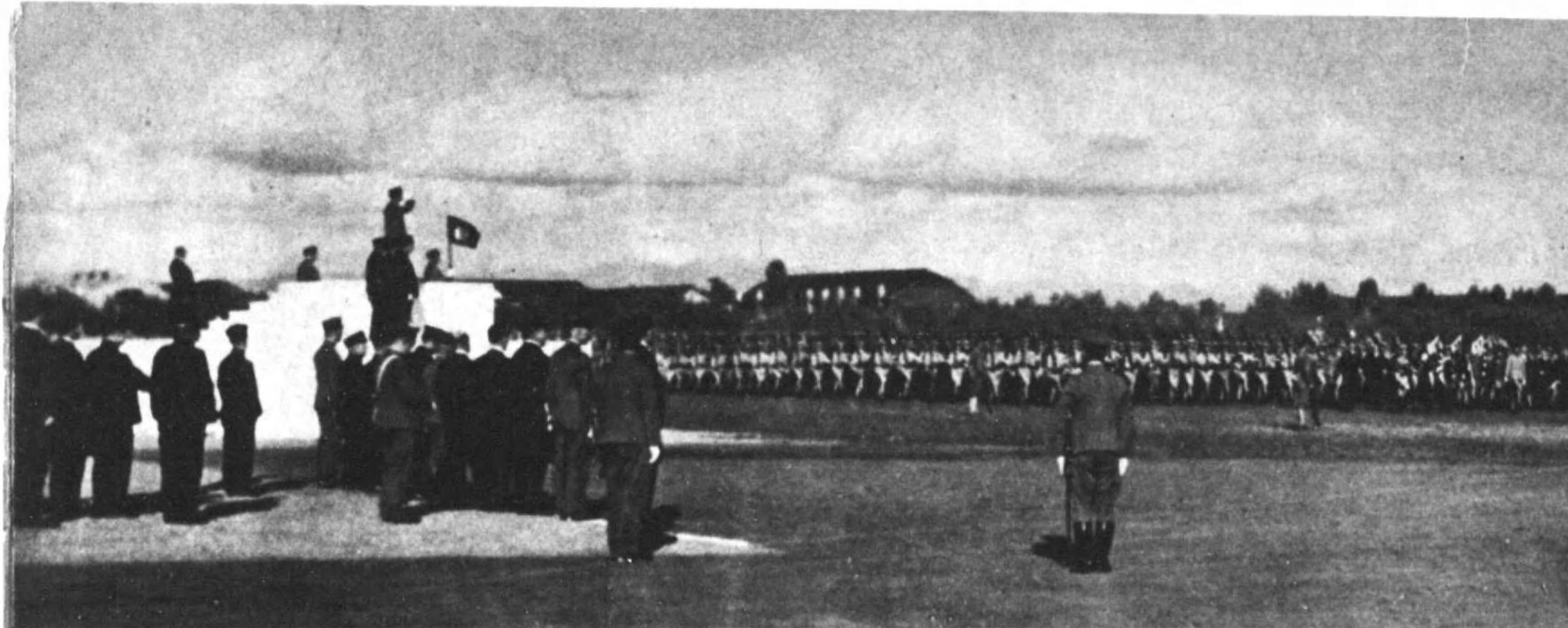
△ (蘭室) 迎奉の生調青



一般奉迎の老幼男女 (室蘭)



富士のオイル  
ネオクローム  
フジクローム



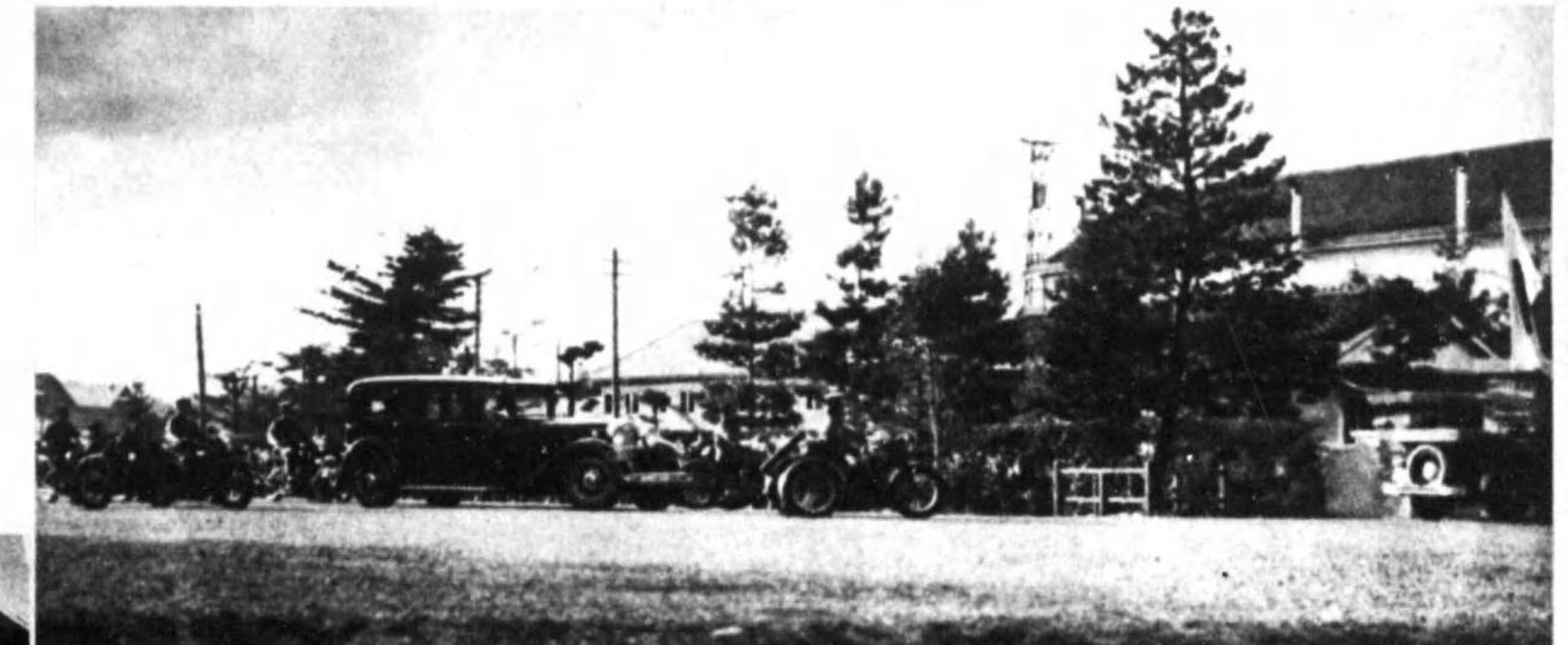
七師團練兵場の御親閲式（演習）  
御親閲拜受三萬人の高歳唱和

旭川驛頭の奉迎塔夜景

旭川行在所入仰（情行社前にて撮影）



旭川市民の奉迎提灯行列



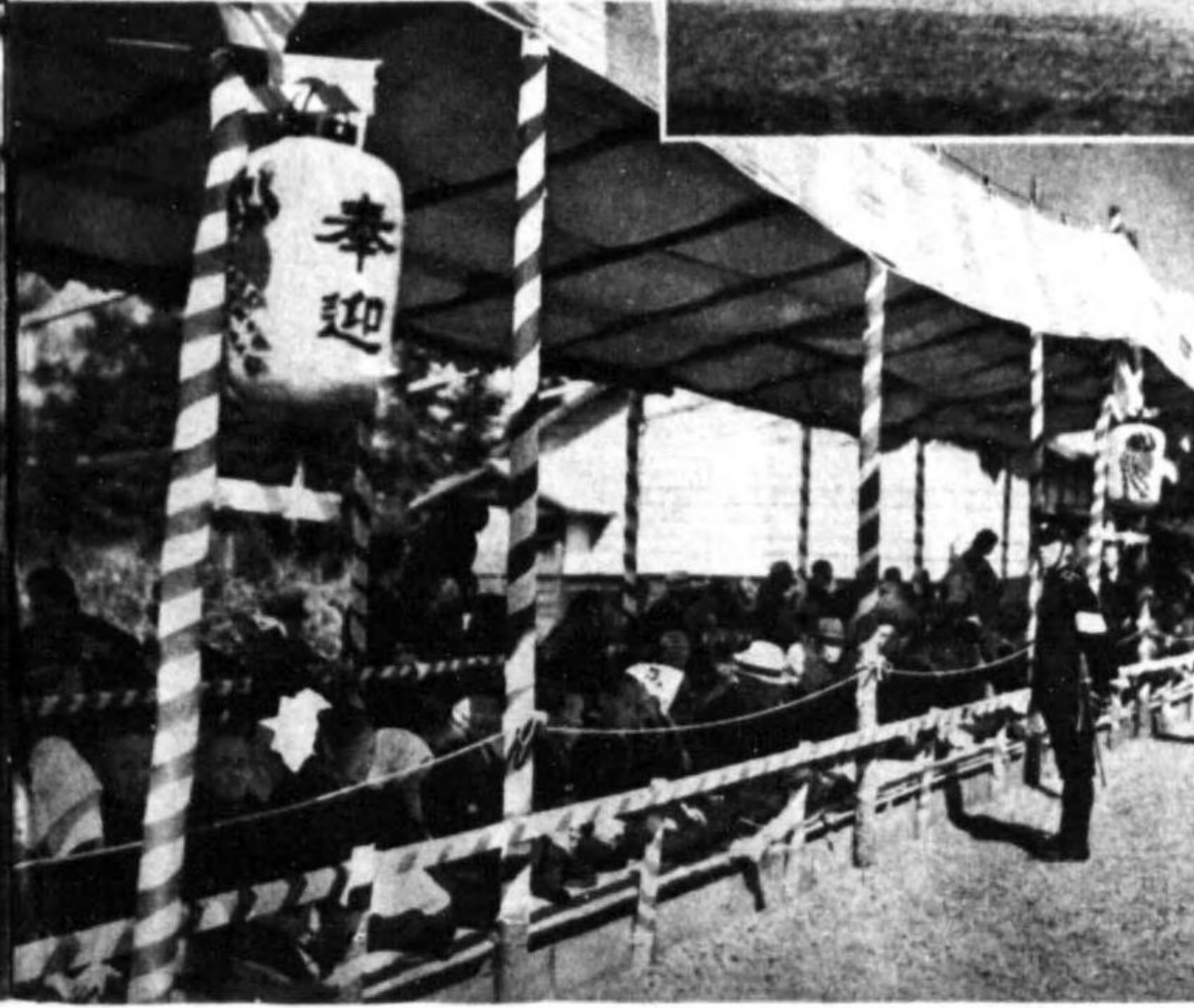
（寫眞）幸行部令司團師七



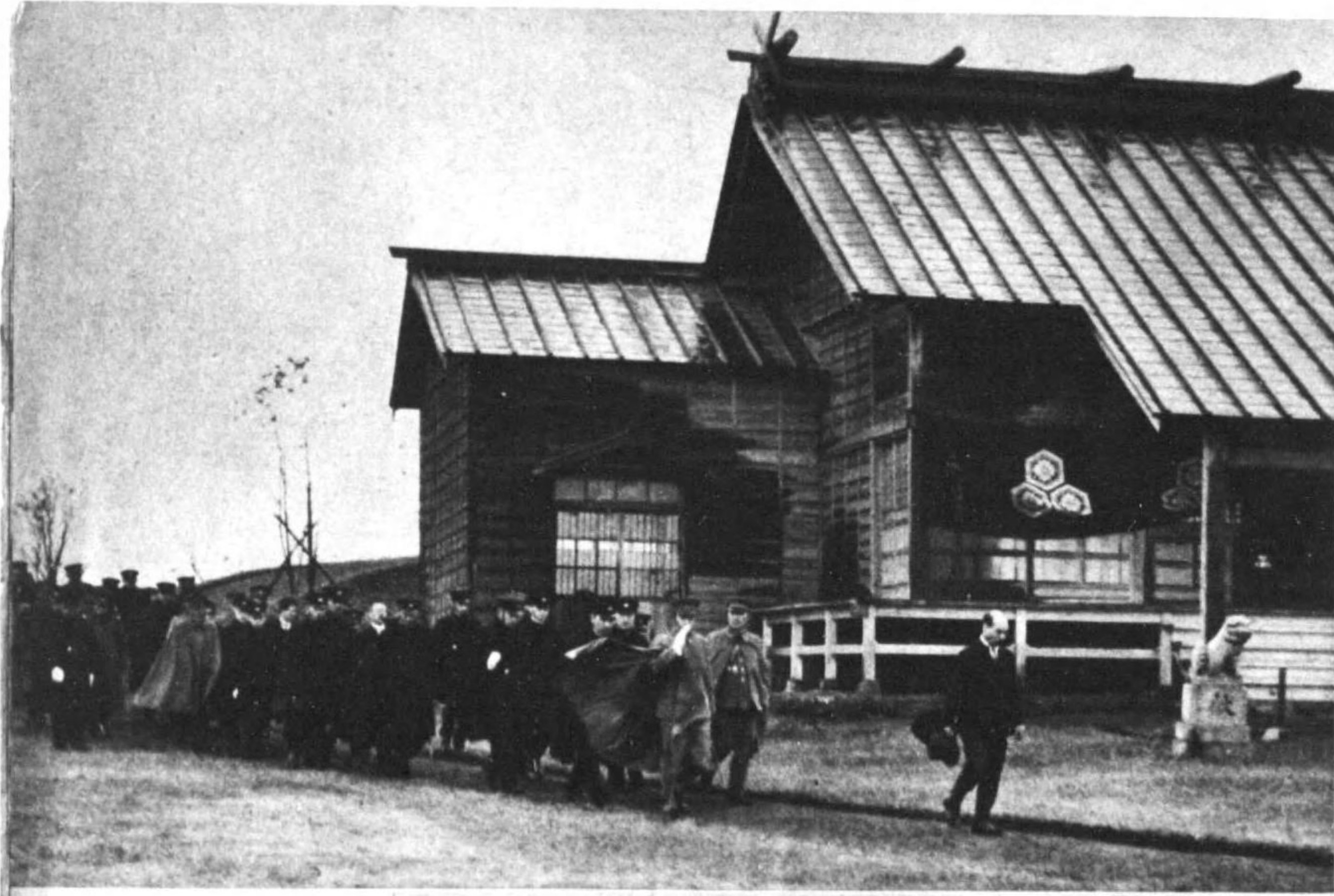
（川旭）合人部方國の場式閱親御



操體費大の校學範師川旭



御親閲式場に集る官民（旭川）



田中飛鳥神社の御展覧所行幸（露覧）



（寫眞を御還りよ望辰御島千）下陸上聖の中用し長頭★社神羅比刀金室根



鋼路常務船通御の崗薄（露覧）  
鋼路行在所（男子高等小學校）



民迎奉般一の中用  
（露覧）



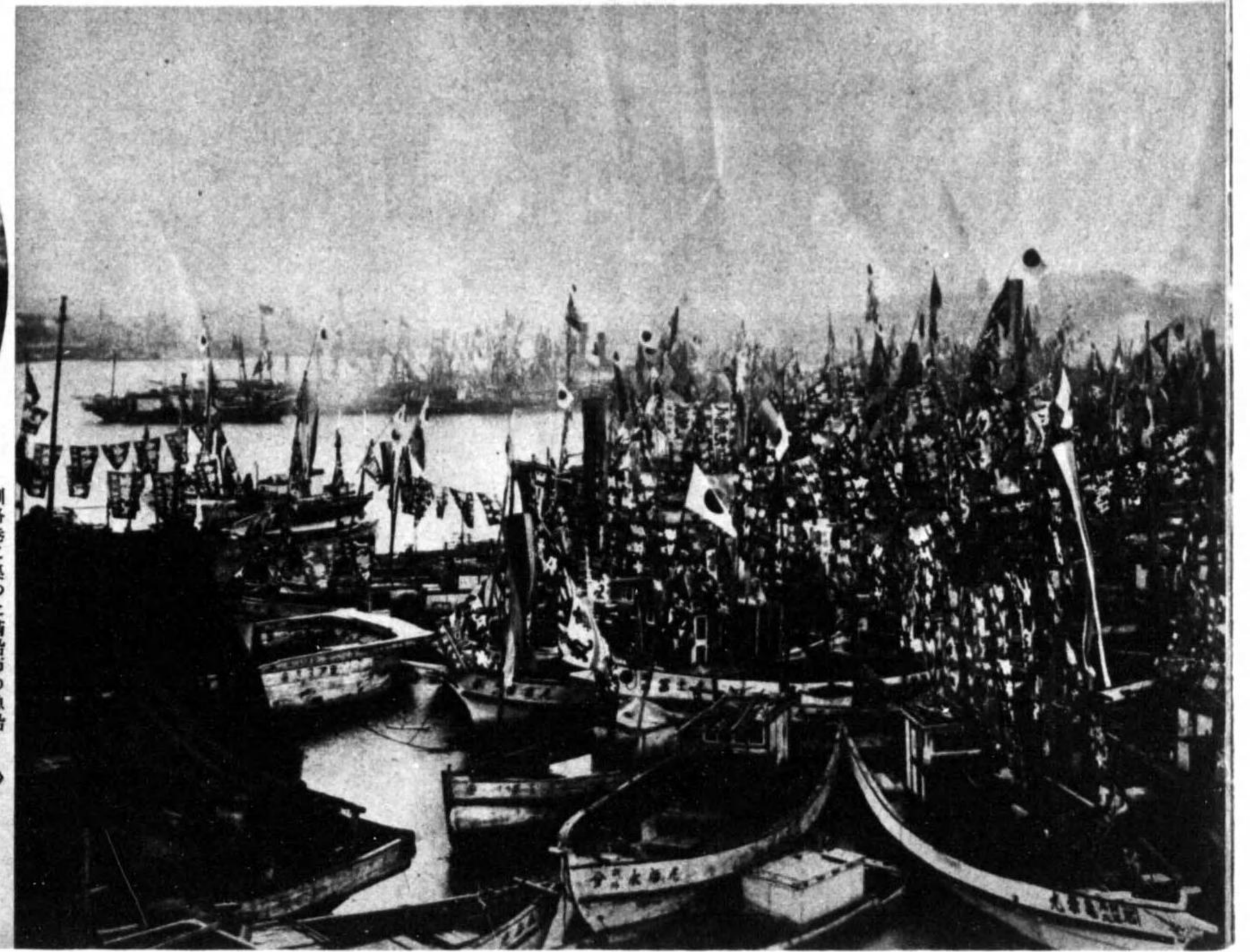
奉迎の高船者（露覧）



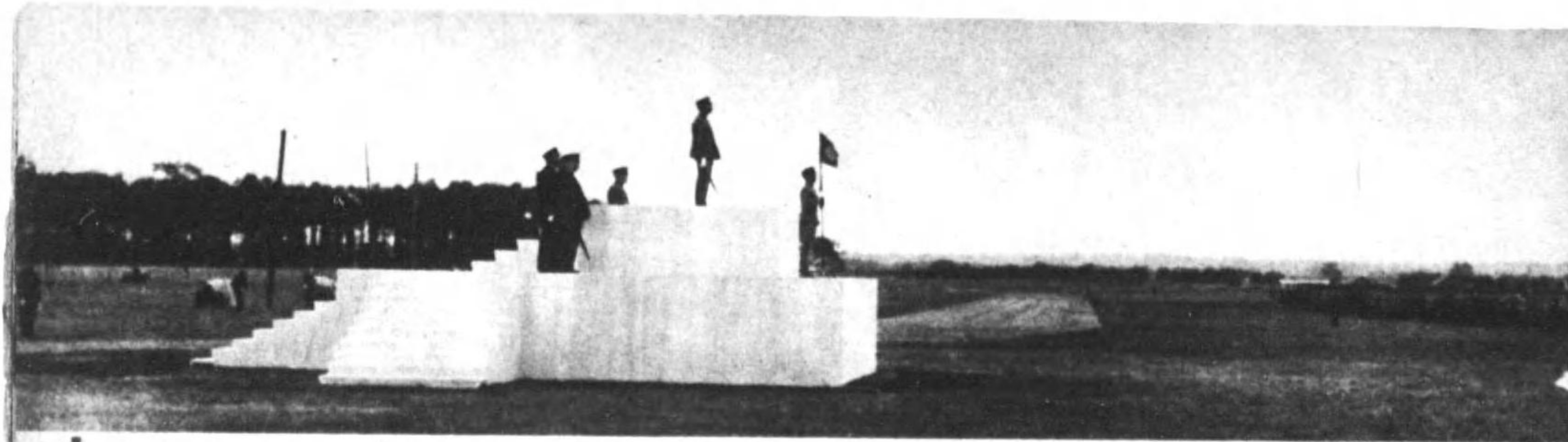
（露覧）迎奉の生學小中用



鋼路の道民奉迎場



鋼路港に集つた漁船の漁船



(寫眞) 式開親御の場行飛丘ヶ緯市廣帯



(寫眞) 舞臺の御著市廣帯



(寫眞) 幸臨へ校學業農勝十



車(列)廷宮の着御驛室根



(寫眞) 覽大業作習實の徒生校學業農勝十



帯廣御親開式場の團旗の列



和唱歳萬の場迎率民道の市室根



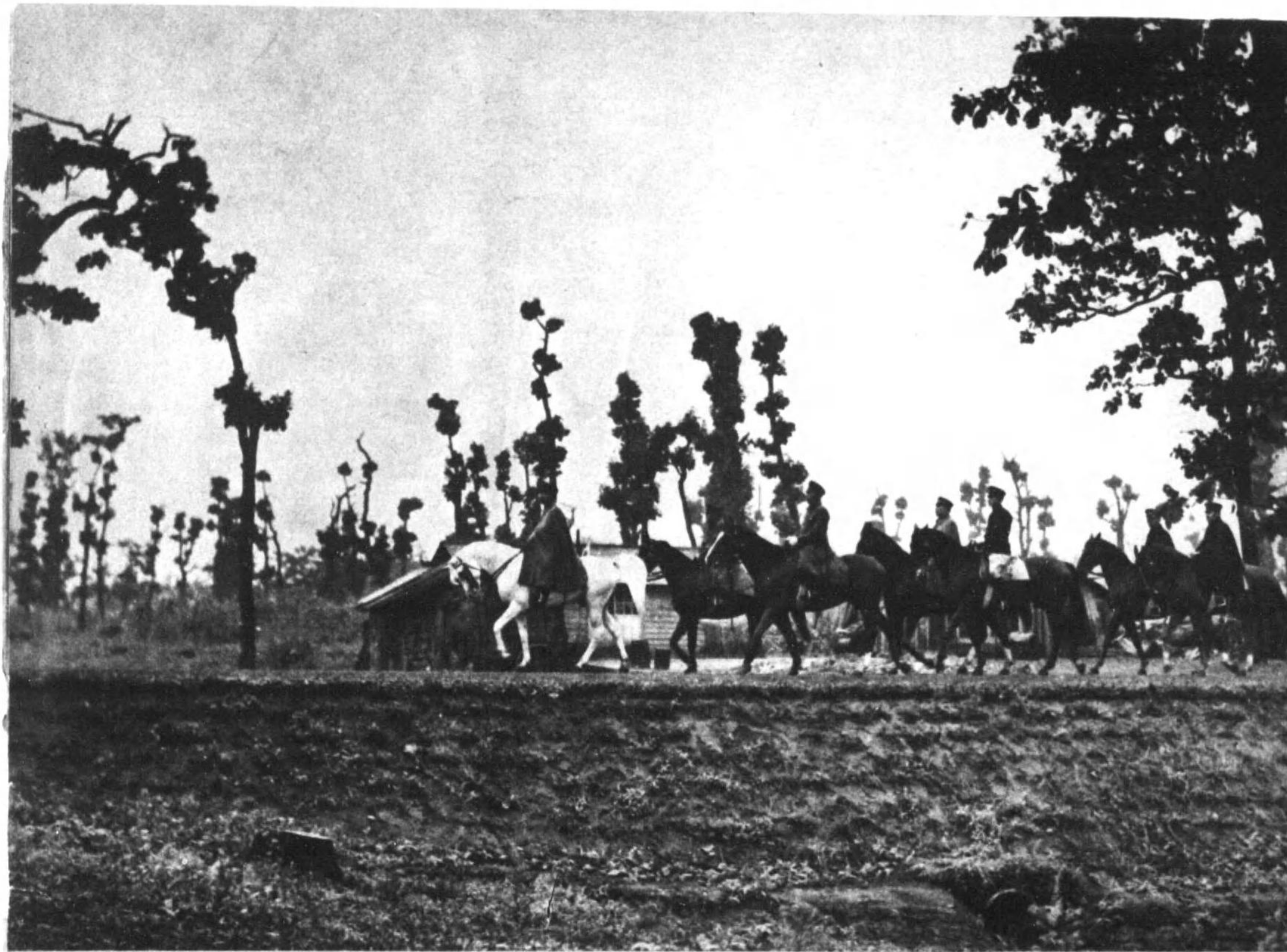
奉拜席へ急ぐ高齢者(根室)

風雨の中を率迎に根室へ集る地方民



船漁の迎率たつ集に港室根らか島千く遠





大樹村御遊幸（柏の並木道に  
拜す御愛馬上の御英姿：謹啓）



北海製糖工場臨御  
D



十勝農業學校生徒の天覽の實習（幕の操別）  
十勝農業學校庭二宮尊徳御像前に奉迎の職員家族  
E

（校學小星明）所在行の市廣帯



（廣帯）迎奉の者勞功



遺差御從侍へ潭古人白落部人土舊



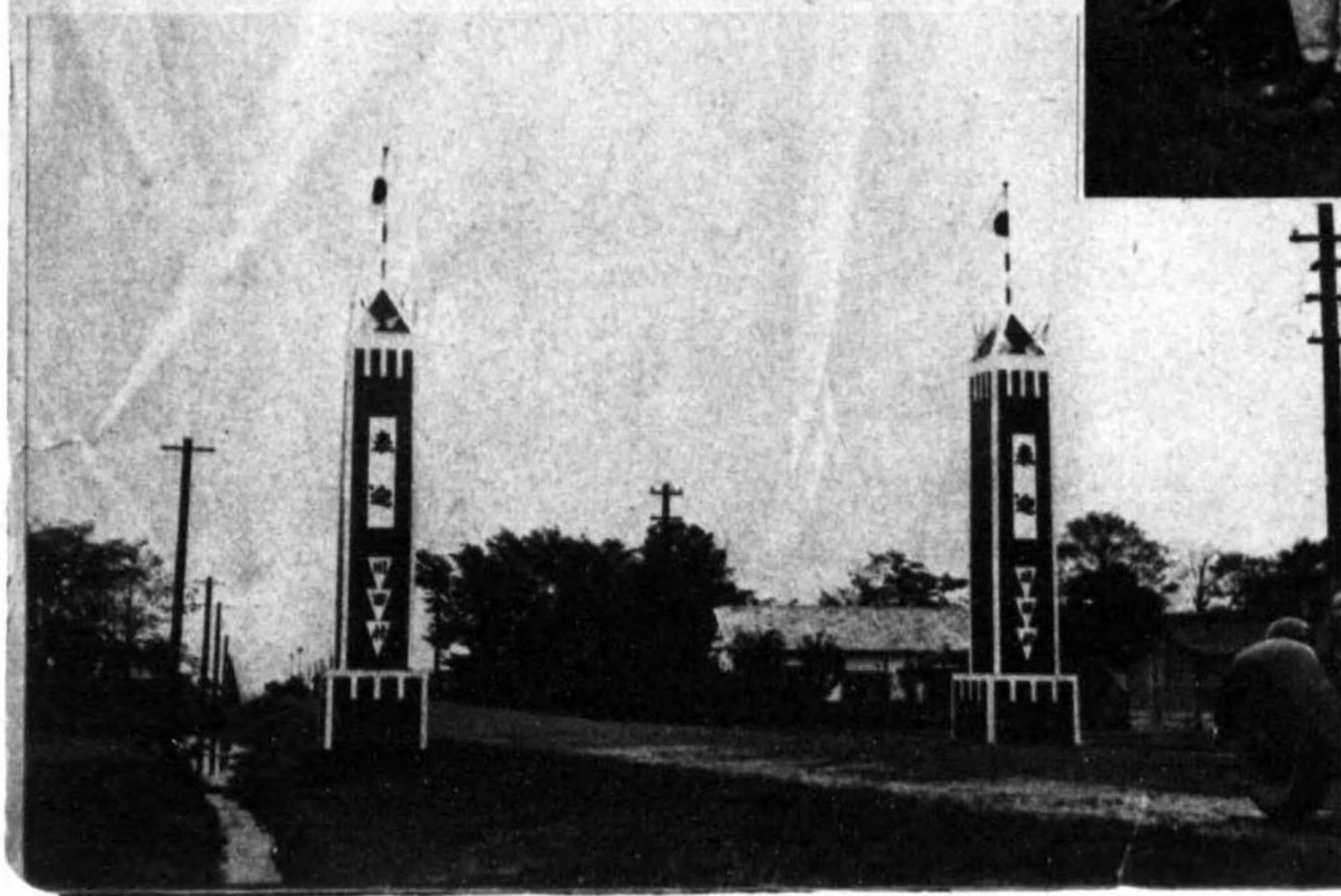
帶廣御開式参列の右より渡部市長、寺内陸相  
鈴木莊六大將、大江市助役、岡田十勝支廳長  
老長の奉拜（帶廣）



業作燥乾場式開視御の後雨



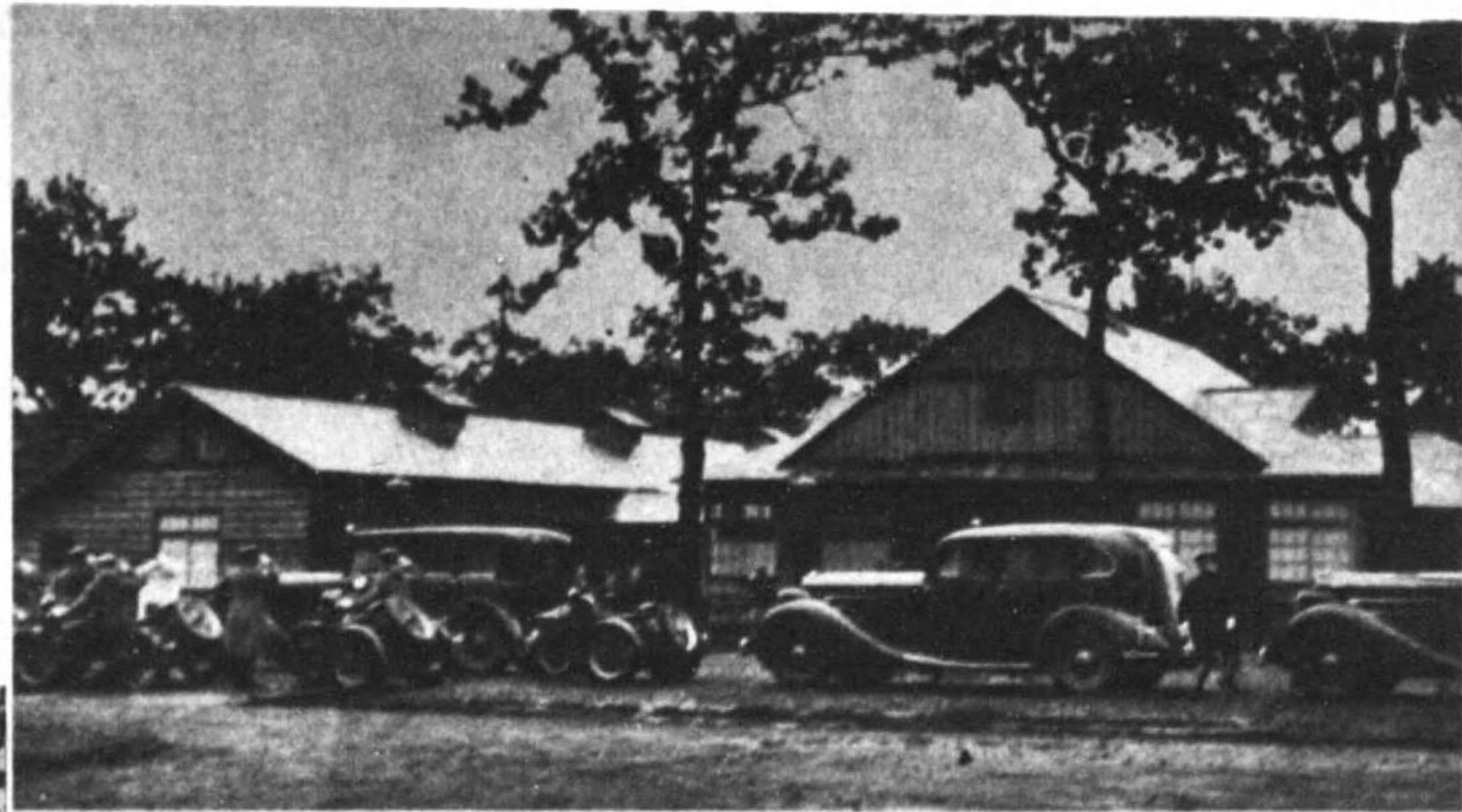
各新聞社のカメラ陣（帶廣）



川西村の奉迎塔

富士フィルム  
ネオクローム  
75フィルム





拓殖官習場御(鎌倉)



場業作炭製の實天



(場習官殖拓)舎農範模の實天



(寫眞=ふ賜を輝會御に民落部の拜奉)幸巡御落部北拓



天覽の開墾地馬耕作業



拓殖官習場御展室の御野立所(鎌倉)



水池行幸主務官謹話

本日は大御の拓殖官習場に行幸に相なつたのでありますが、こんなけ難れたらにわざわざ一日の御日種をあげさせられて聖駕を進めさせられた事は類例のない事でありまして、これは堅忍不拔の拓殖精神と北海道の實情に即した農業經營法を中野青年に打込まんとする北海道の方針を特に御的取りになられたためと拝察してゐる次第であります。陛下には實習生がどう云ふ生活をしてゐるのかについて特に御注意深くたゞお宿舎の内部の如き長く御留りになつて御覽なされましたやうに存じましたが、恐らく將來北海道の中堅となつて働く青年の生活に大御心を寄せられた御事と拝察致します。實習場の中に一見北海道の氣候風土に適した模範的農家住宅がありましたがあつたが、あの内部には特別な御興味を惹かれた御様子に御覽遊ばされたやうに存じます。天覽室に陳列された北海道農民の食料品については天覽室中特に御注意深く御覽遊ばされたやうに存じます。拓殖官習場から御歸還の御道筋に於て、二十戸の部落民は各戸共門前に家族が整列して奉迎して居りましたが之れに對し、陛下には一洩れなく御答禮を遊ばされたことと、その時は相當雨が降つて御轎子から滴が流れて居た様でありましたが、一家二三人の人に別々に御答禮にいられた御様は全く言葉に言ひ現はせぬ感激を覚えました。



長くも雨中を御徒歩にて拓殖官習場御遊覽(諺寫)

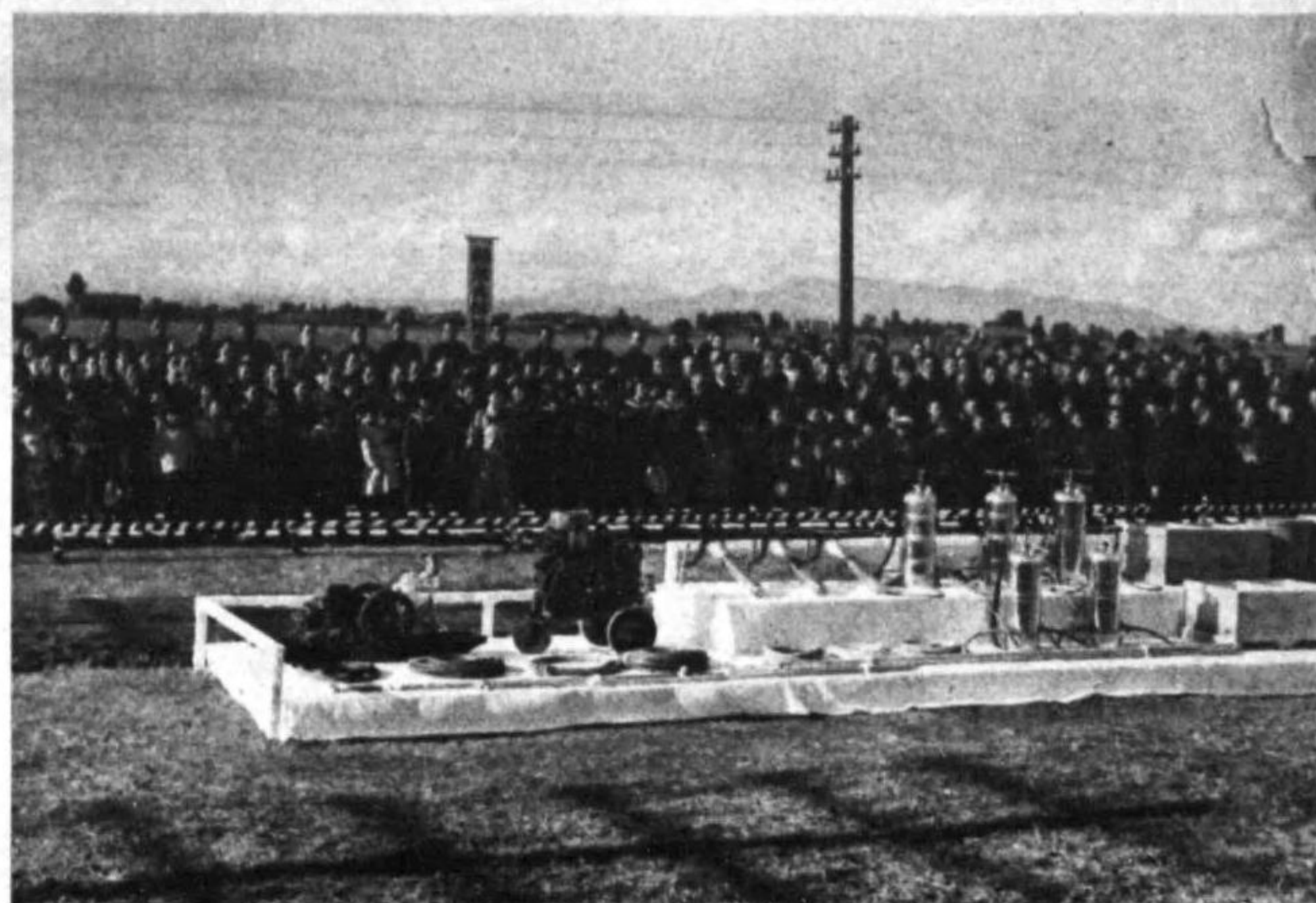
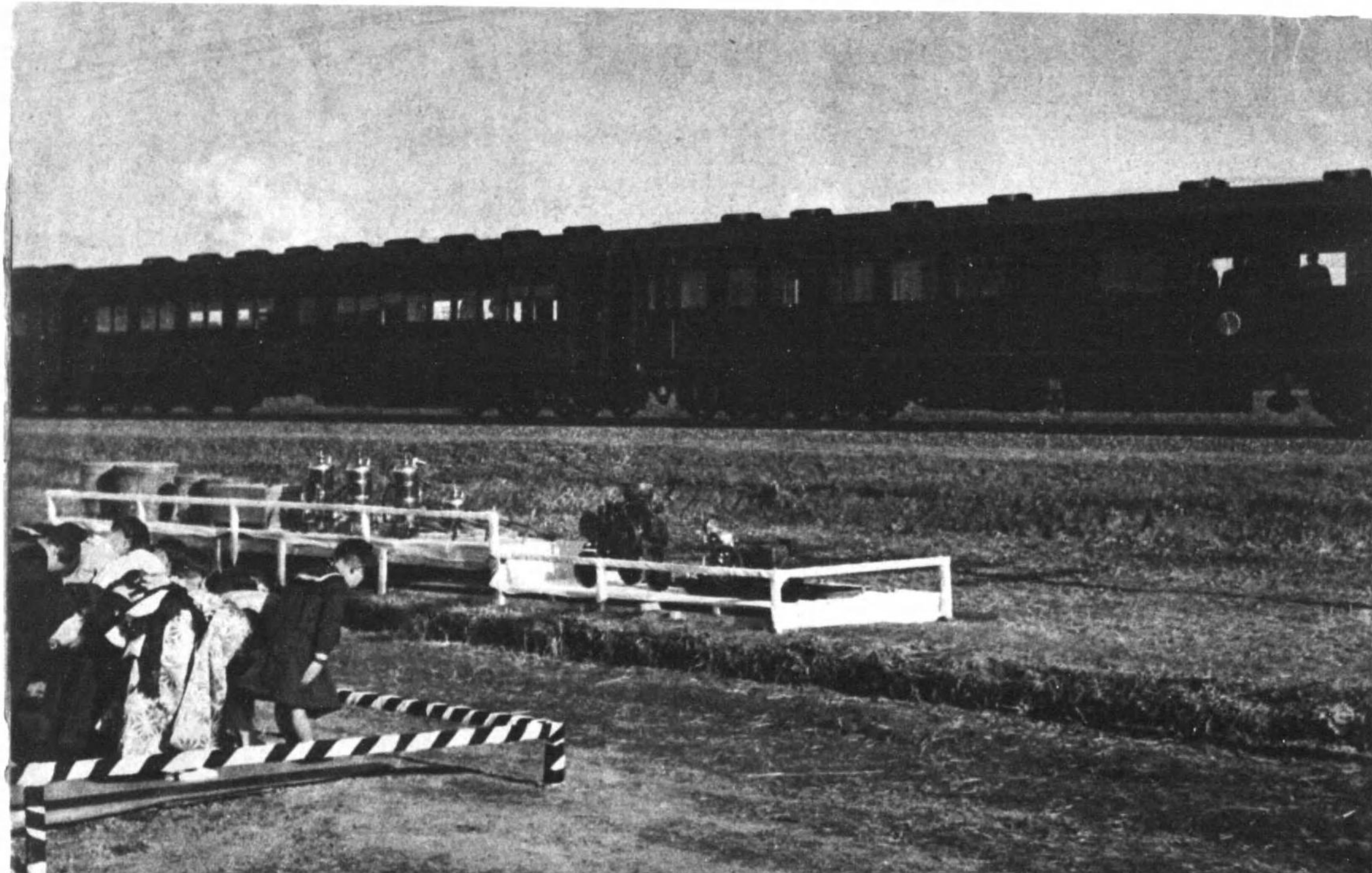
稻熱病防除兼落を御視察のため長くも  
岩見澤、桃向間に御列車を停めさせ  
給ふ(諺寫)



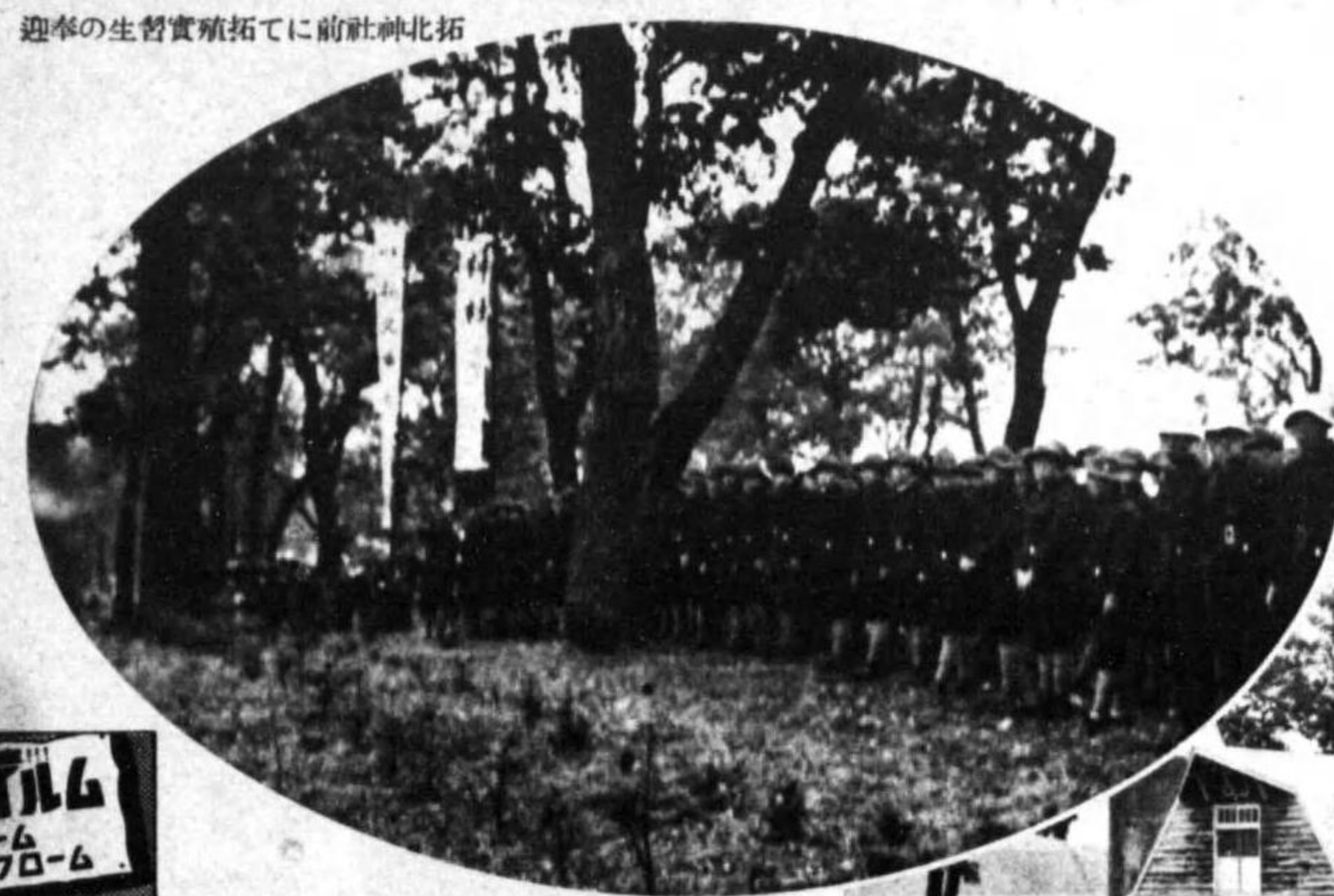
拓北部落民の奉迎



光榮の大樹村の鎮守拓北神社



具機除防病熱稻の覽天と拜奉の民落衆

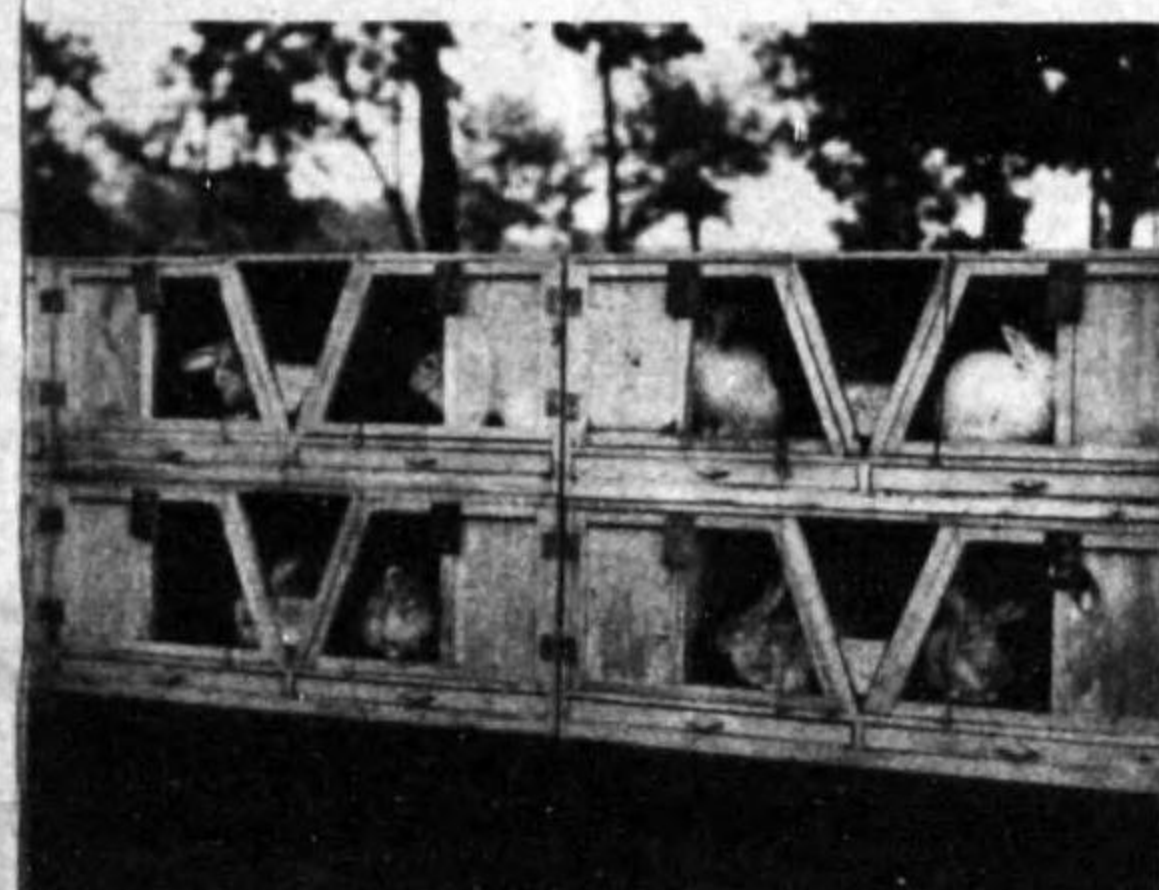


迎奉の生習實殖拓てに前社神北拓



天覽の放牧場

楊見養の覽天



天覽の造材實習場



大樹村開拓の  
先人高齢者の奉拜

**ドーマポ筒井**

近代人  
愛好の

最良の品質  
洗滌は容易

北大教授、伊藤誠哉博士講話  
岩見澤町北方面は昭和八年迄は稻熱  
病のため收穫皆無でありましたが、官  
民一致一糸素れぬ統制の下に防除に精  
進しました結果遂に收穫を見るやうに  
なり、今では空知管内六萬町歩の水田  
はもとより世界的に曾てない同病の防  
除に効を奏したのであります。この防  
除運動發達の歴史の側面に、今回特に  
御列車を御停車遊ばされ、觀しく現  
狀を覽はされましたことは誠に恐惶感  
激に堪へない次第で、陛下の大御心に  
副ひ奉るべく今後一層防除に精進しな  
ければなりません。



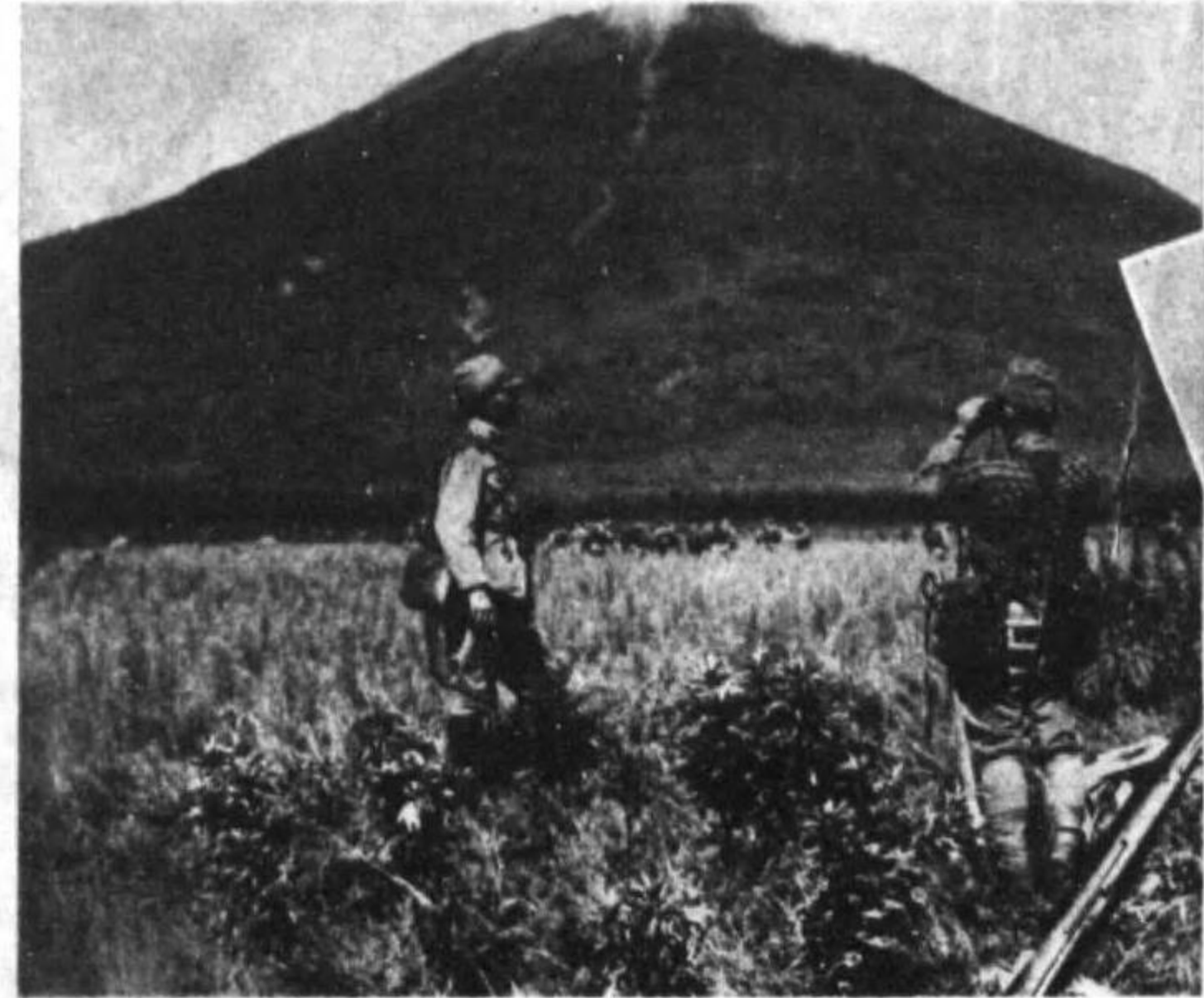
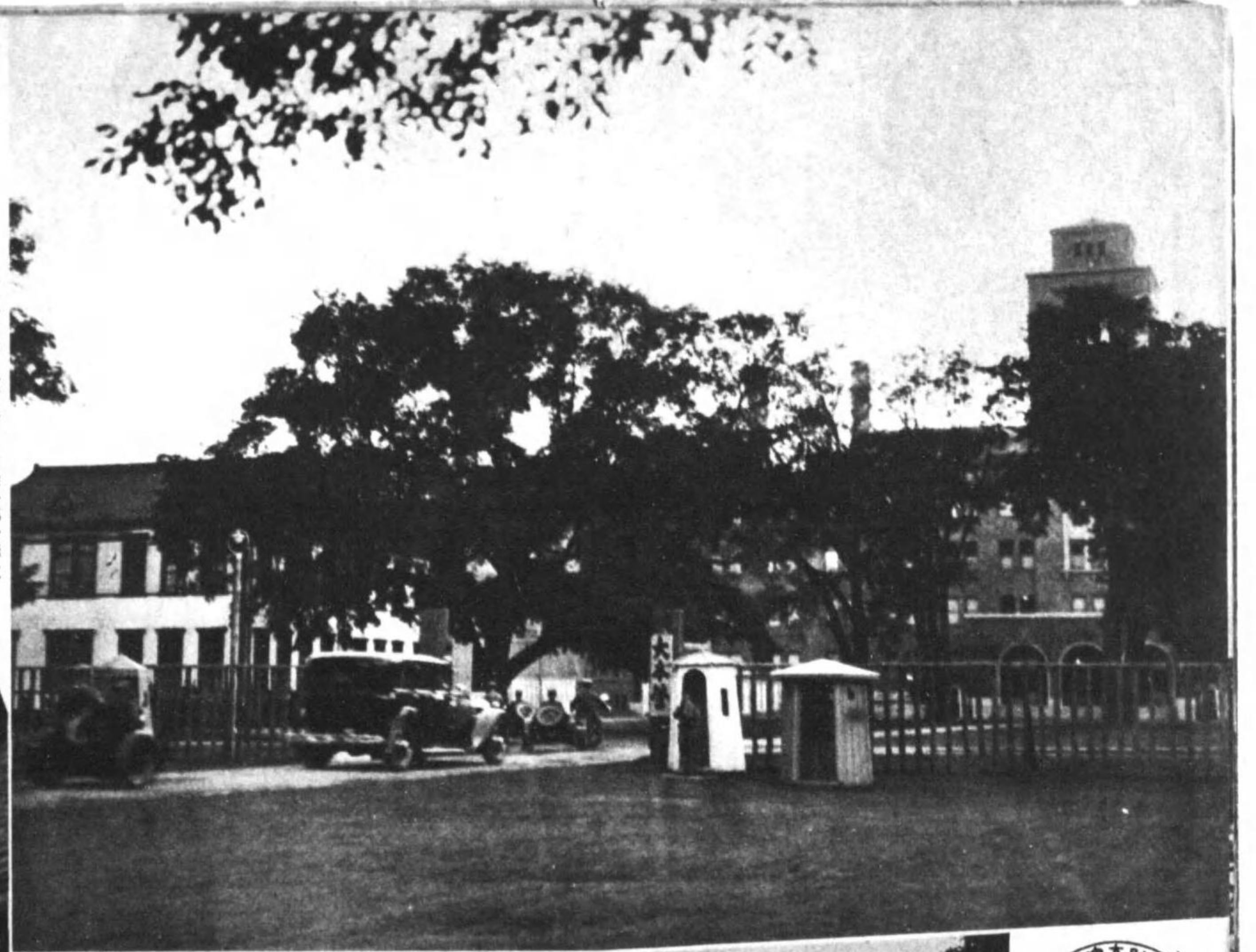


(寫眞) 取船御を沈戦りよ官揮指軍南元下にて所立野御の線戦仁由

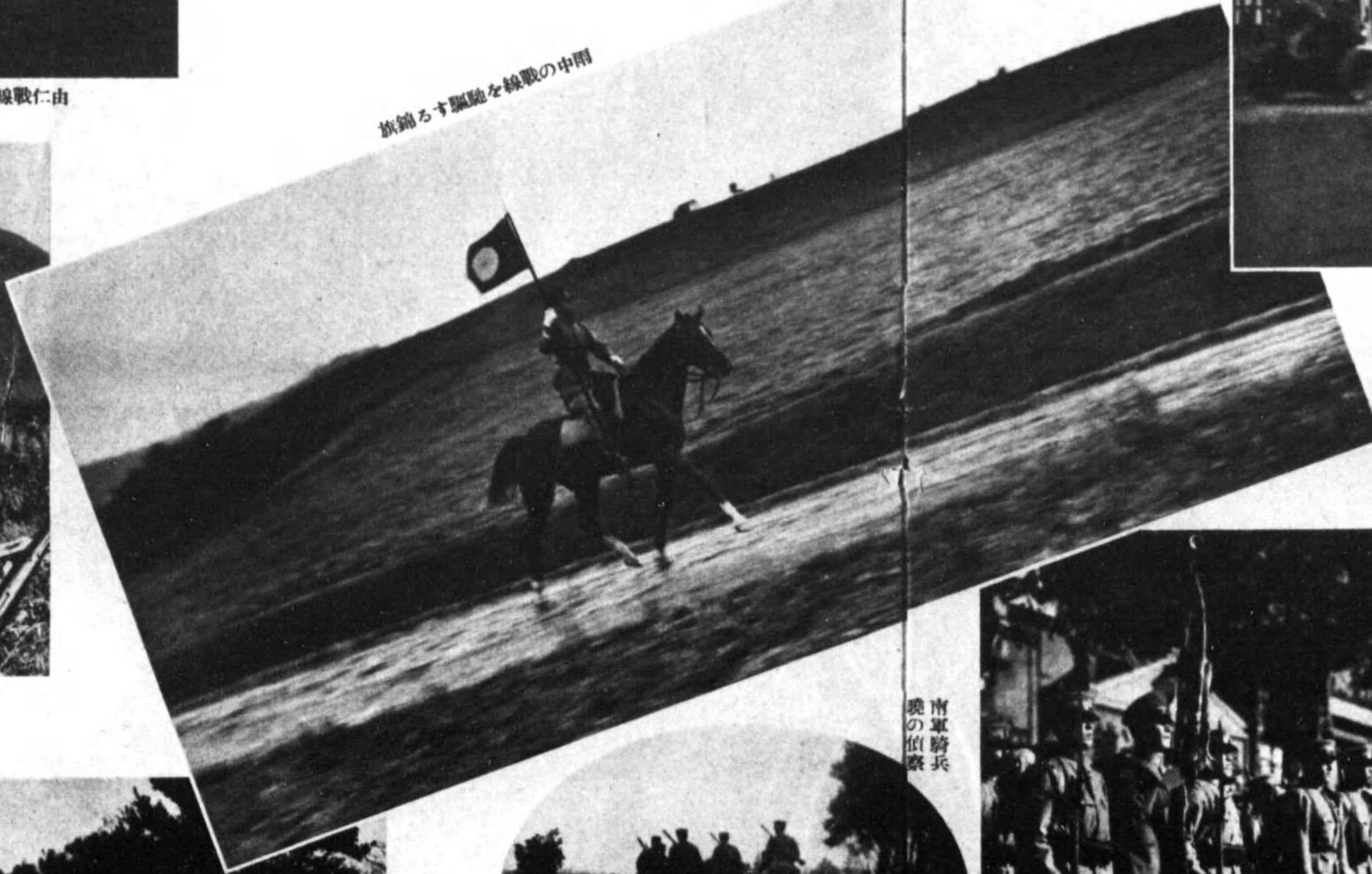


(寫眞) 察巡御線戦中雨

大本營入御(寫眞) 北大農學部新講堂

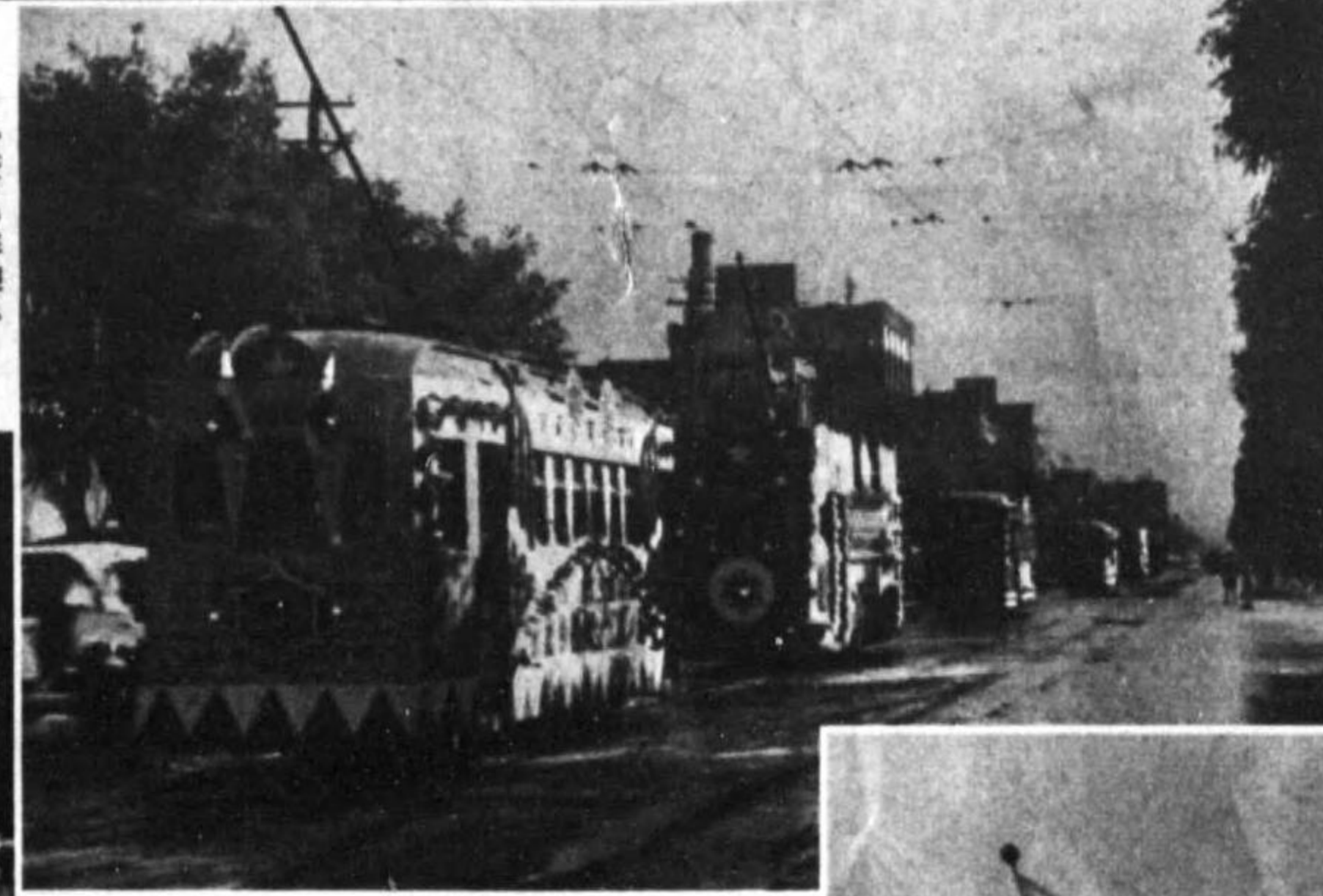


(寫眞) てに麓山蹄羊=下殿宮父秩の躍活御に線戦



旗掲る羊蹄山麓を線戦の中雨

札幌市の奉迎色



降雨に増水した千歳川を渡渉する南軍



南軍騎兵  
隊の偵察

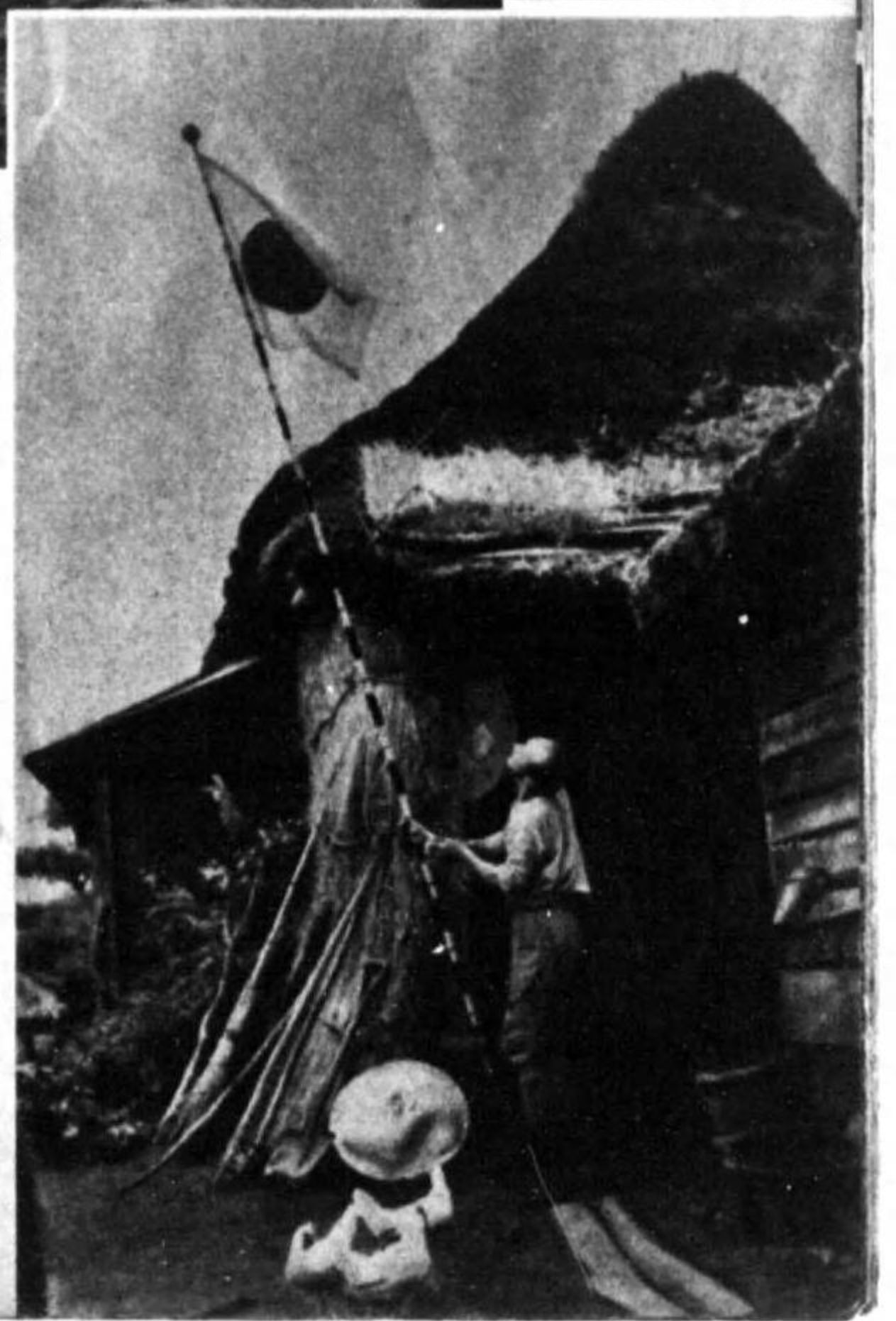


月寒廿五聯隊軍旗の  
奉迎

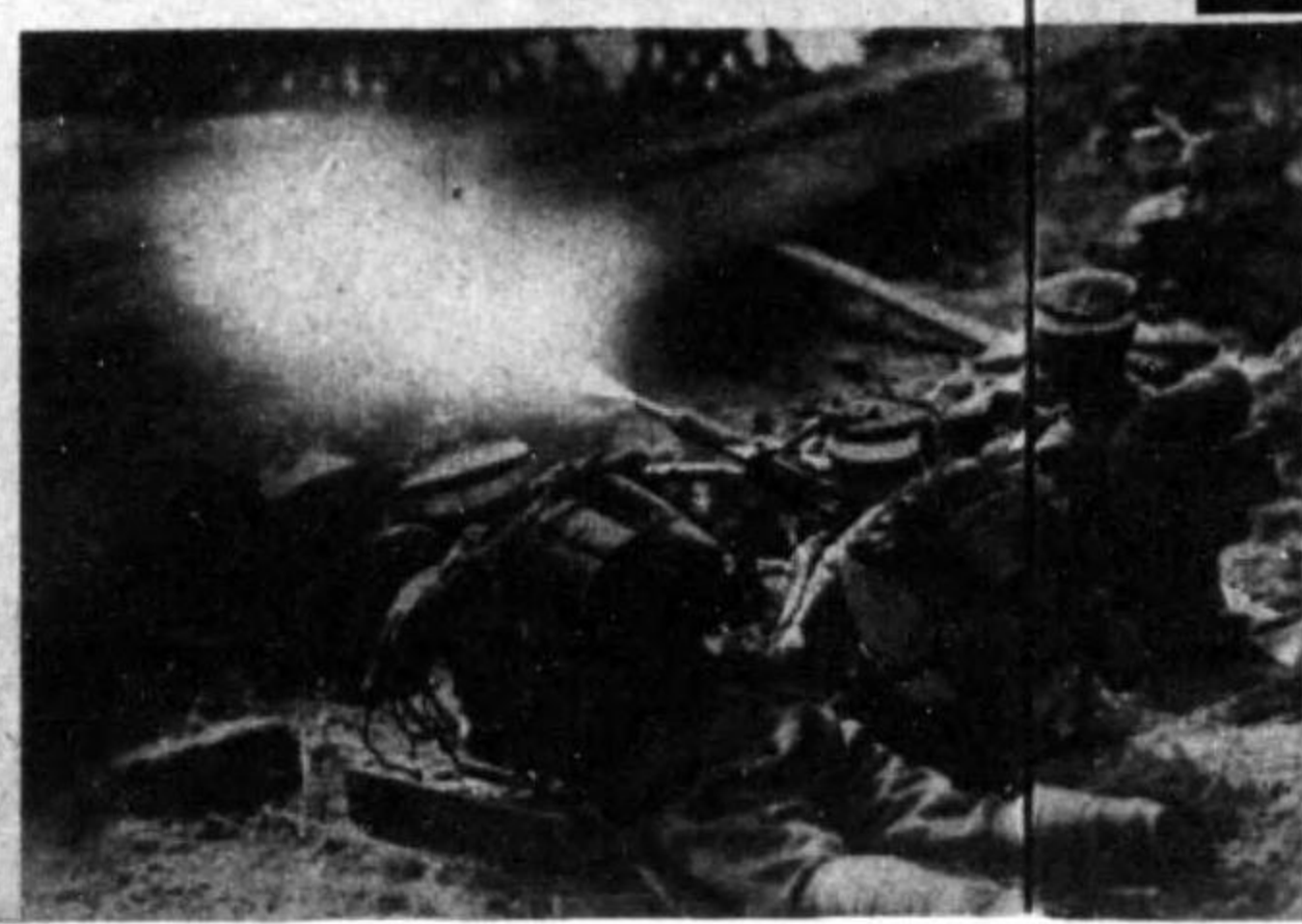
てに部監總下殿長僚幕宮院閣  
影撮御念記と官武國外



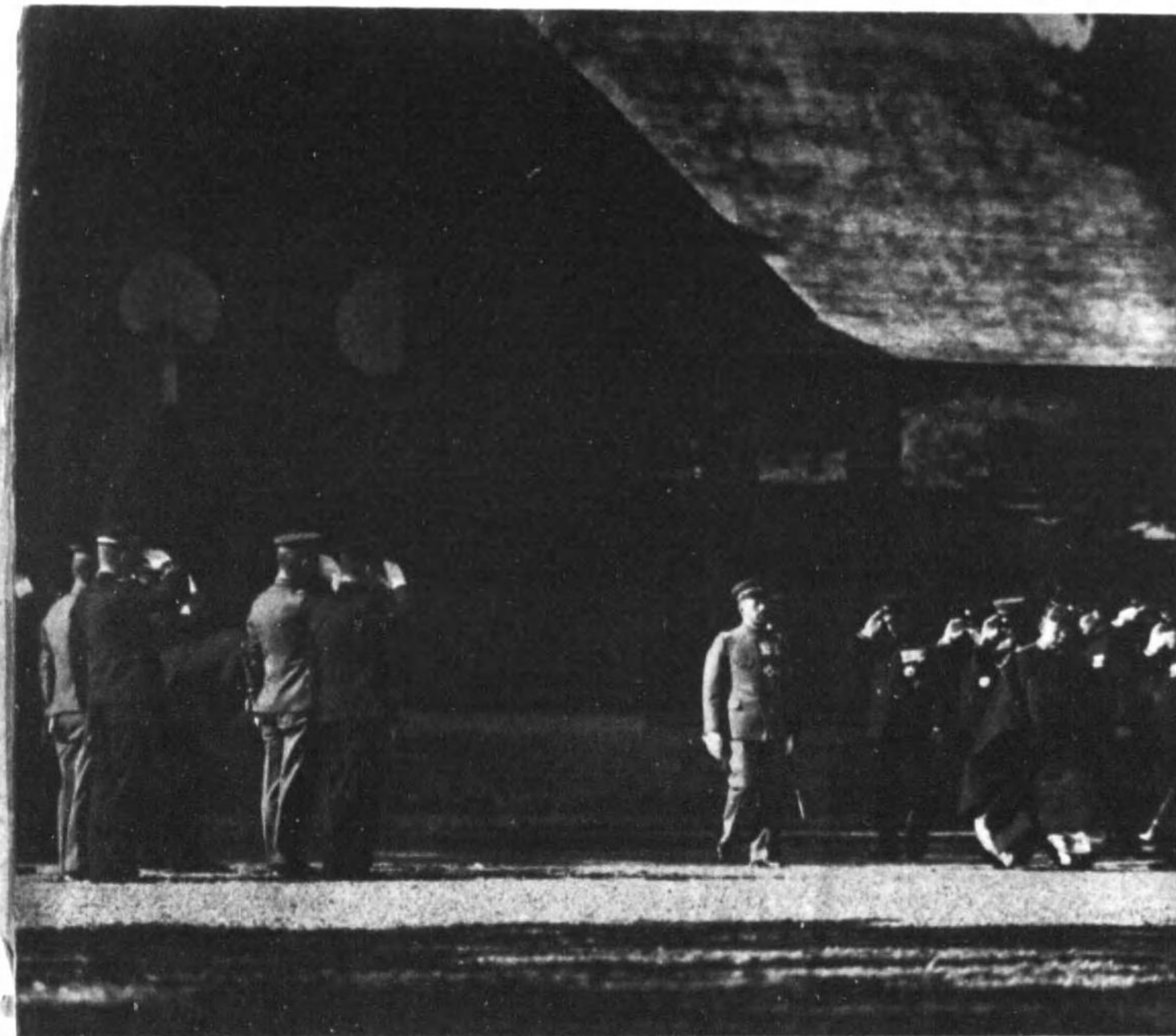
歡喜全道にあまねし



北軍軍機銃火蓋を切る







(寫眞) 拜参御に社前礼守鎮總州一十



前所在行禮札

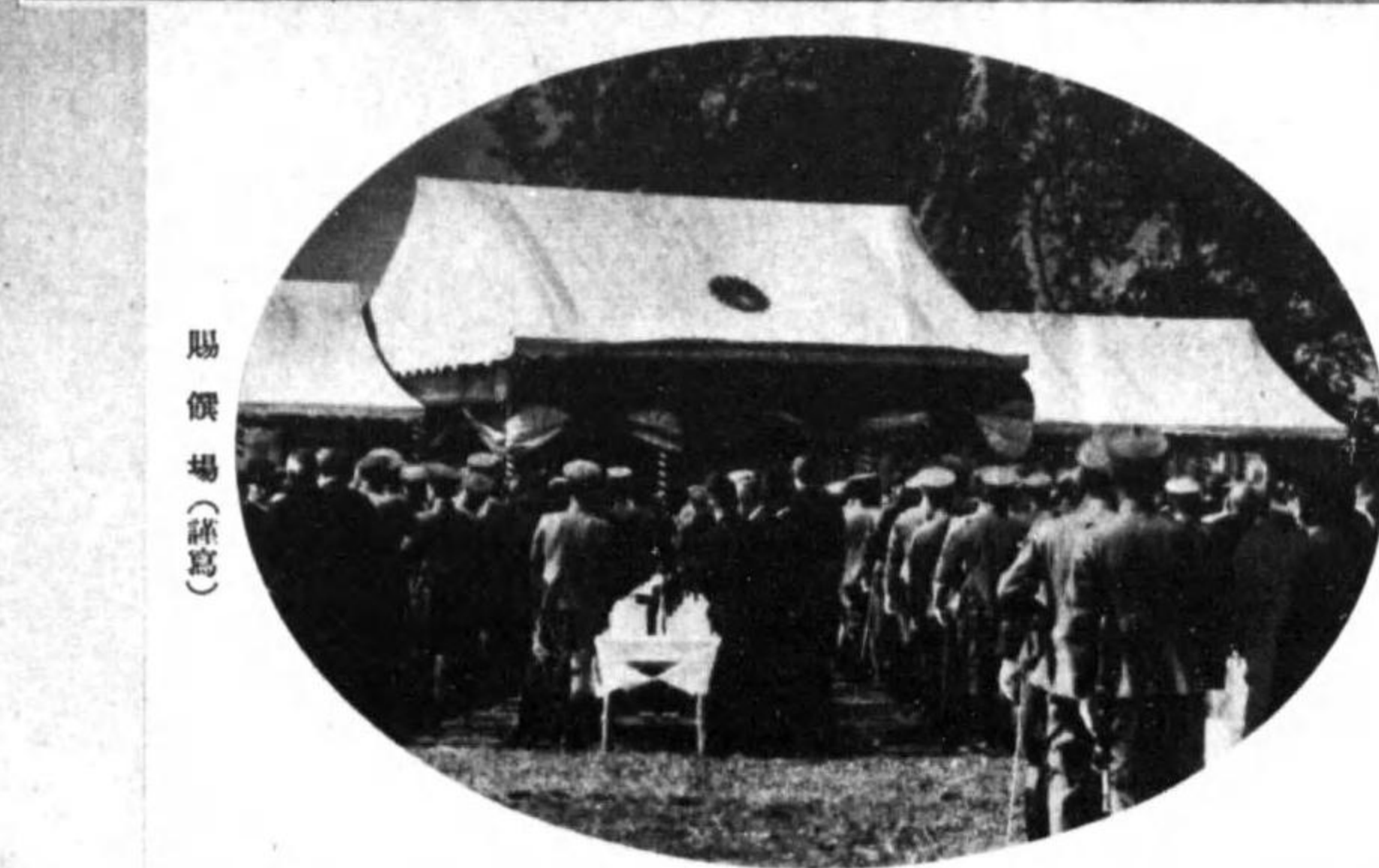
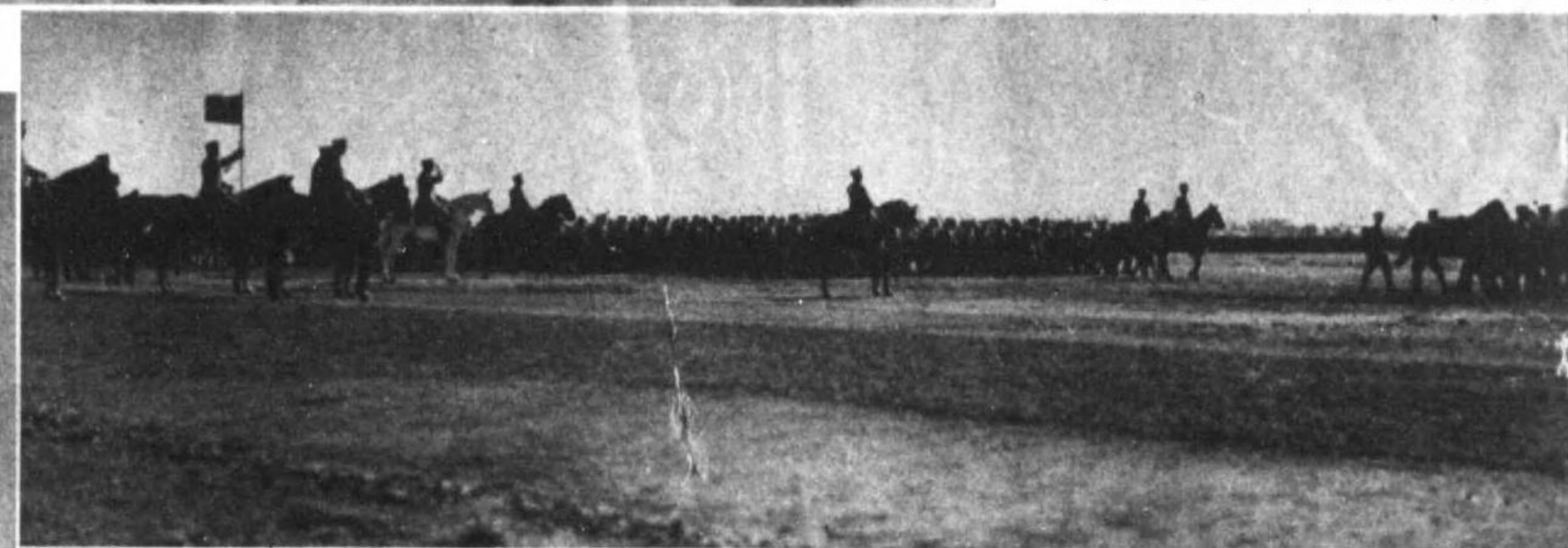


(禮札) 迎奉の日會人婦國愛



觀兵式の御開兵の盛儀(御後に續かせられるは閑院宮殿下、東久通宮殿下、三笠宮殿下、朝香宮殿下、閑院若宮殿下) (寫眞)

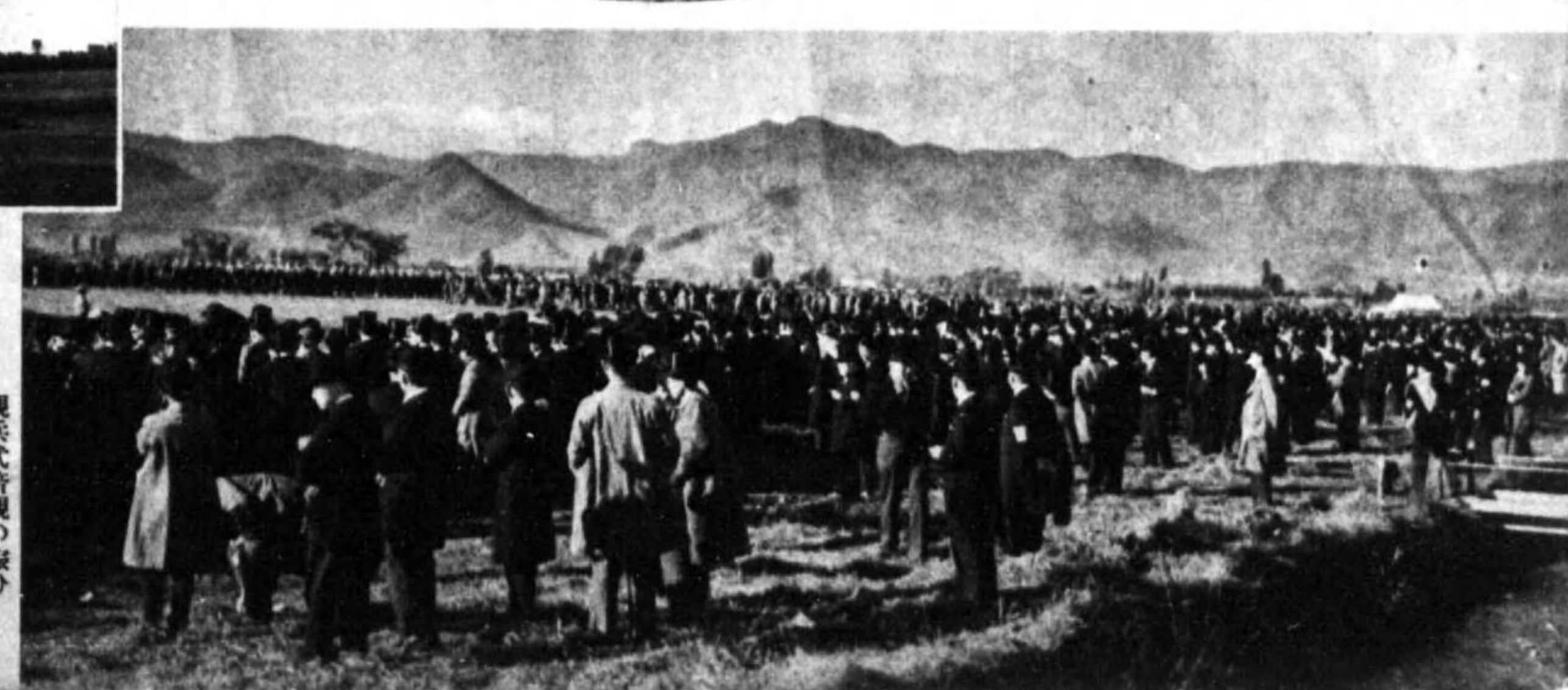
(寫眞) 進行列分の式兵觀るな壯勇



賜儀場(寫眞)



陪觀に來札した廣田首相



るす應呼陸空、れ譽の本日國軍 (寫眞) 觀儀の式兵觀

觀兵式陪觀の賑ひ

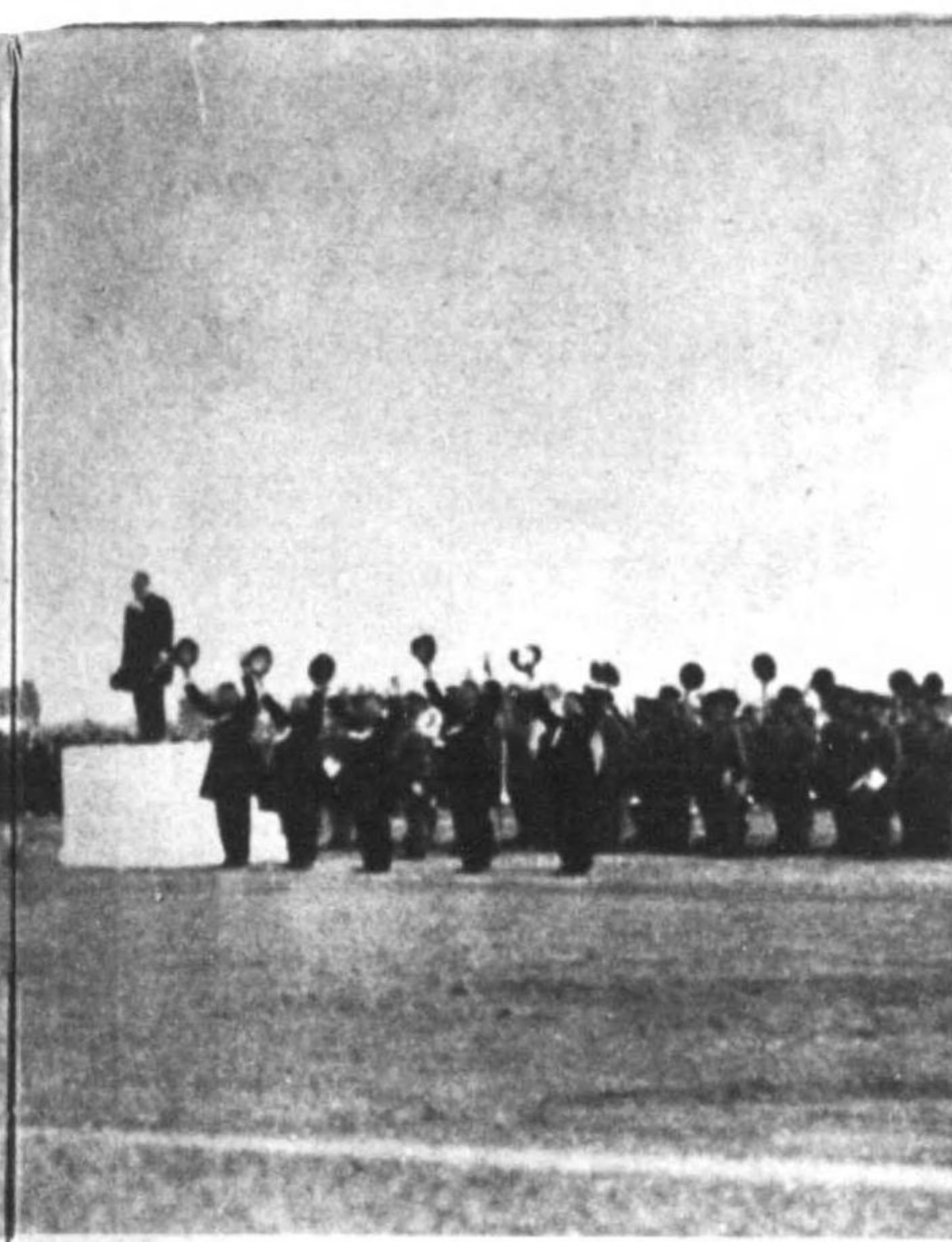
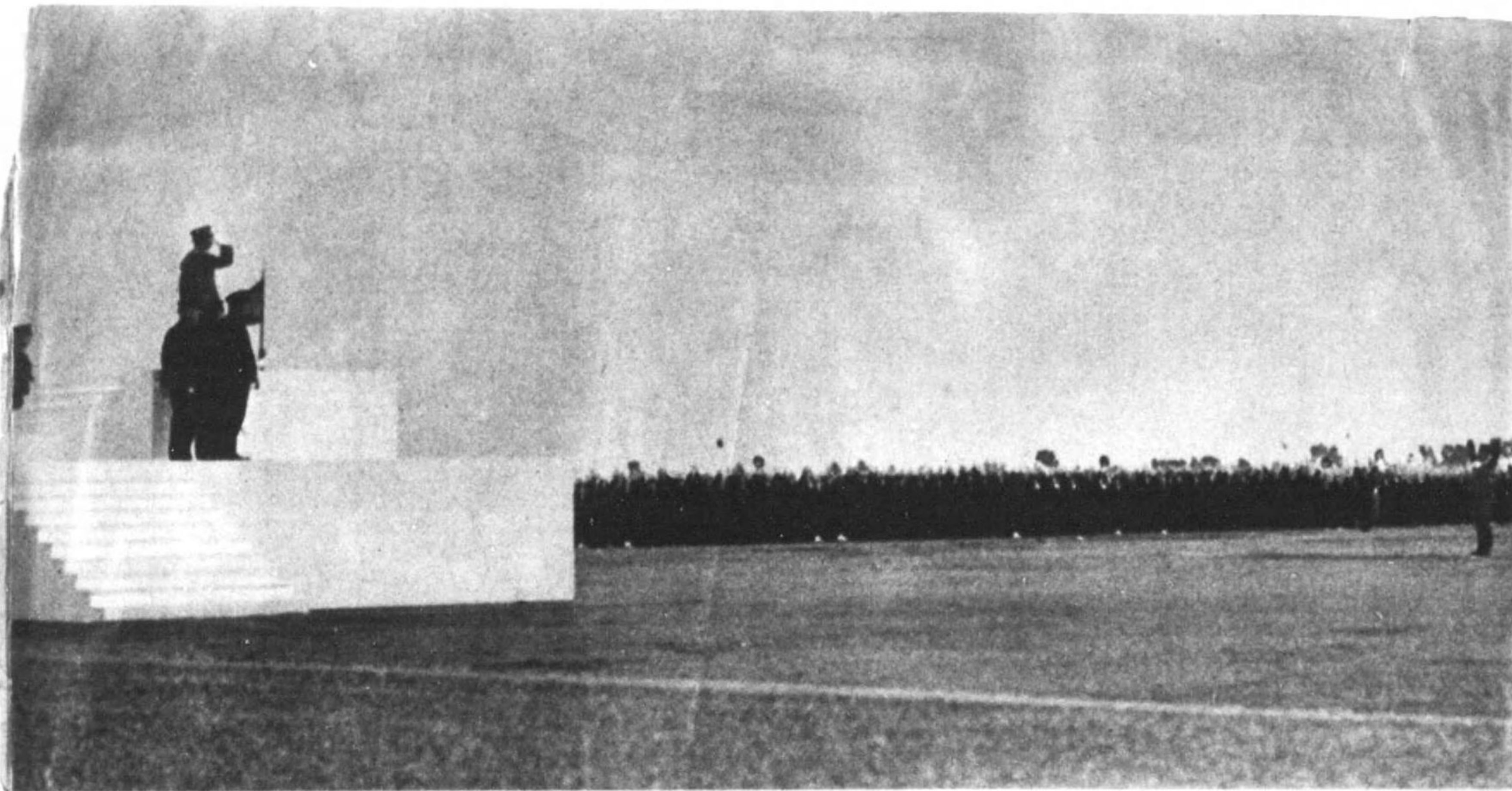


眞胸内種畜場に行幸 (御に慈愛き極み、天覽の胸を御愛撫遊ばさる) (寫眞)



國防婦人會員の奉迎(禮札)





札幌飛行場の御親開式（拜受團體の高成唱和＝譚寫）

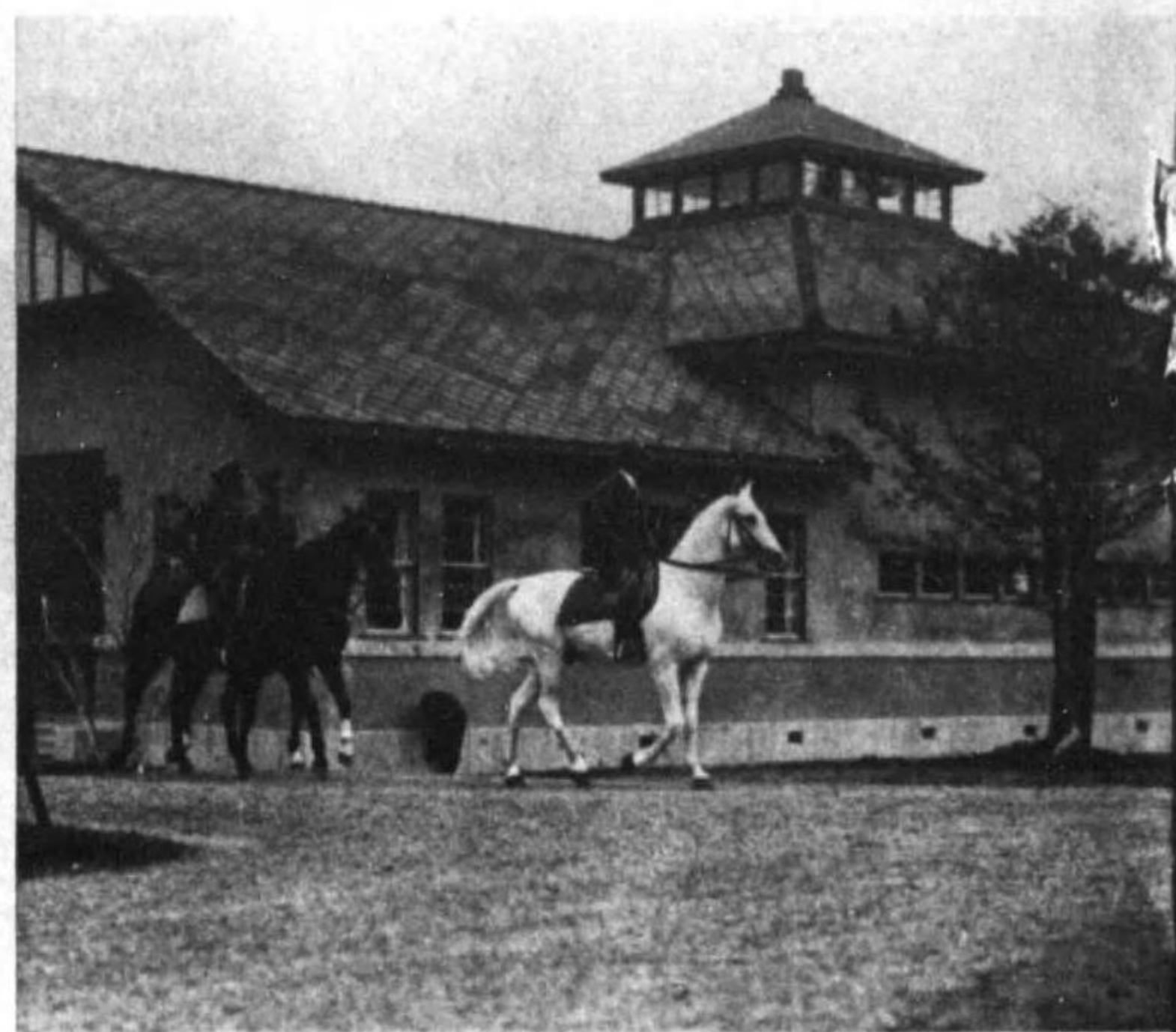


（寫譚）中臨院許控視札

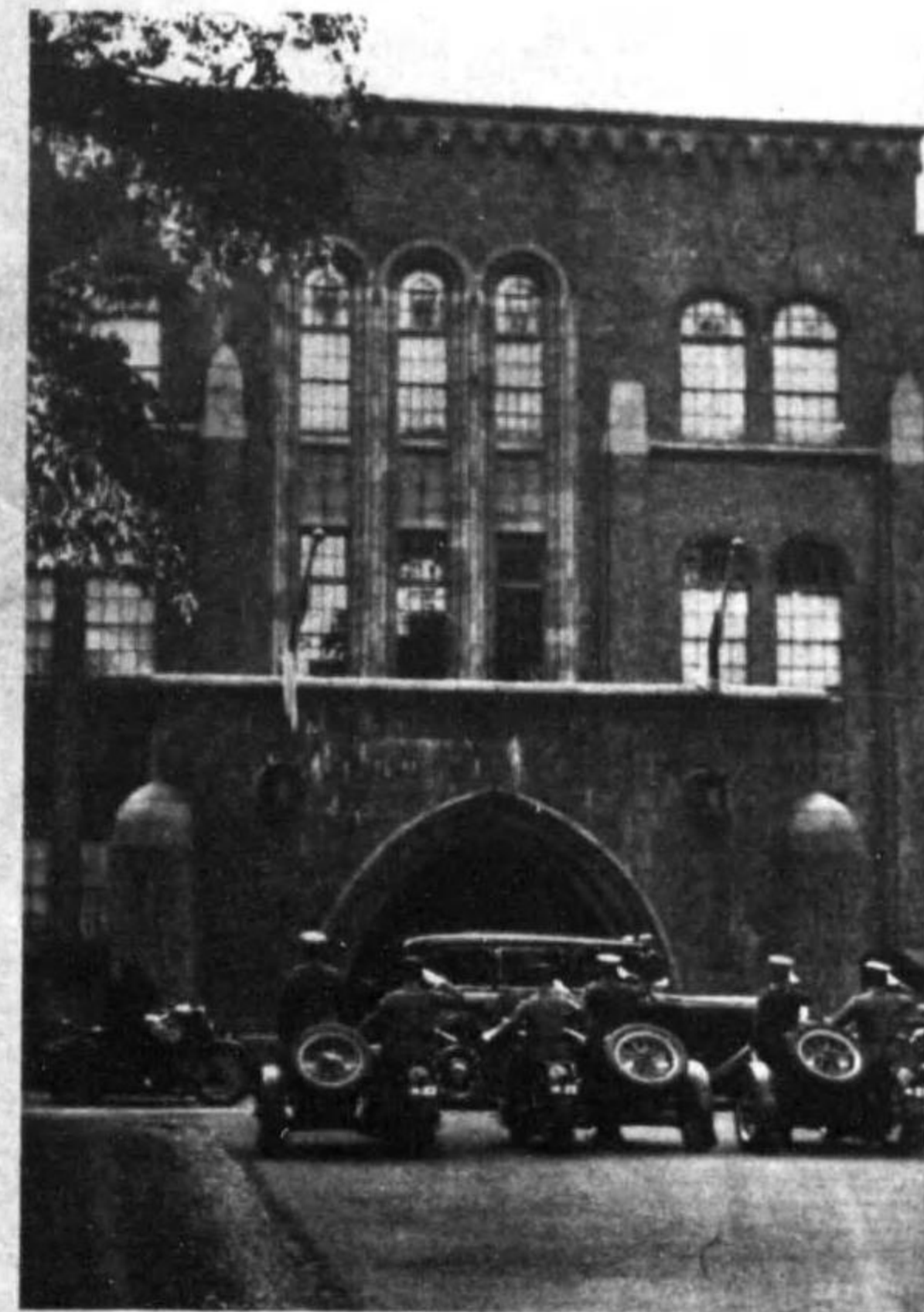


札幌グラランドホテルの奉迎電飾

北海道銀行（譚寫）



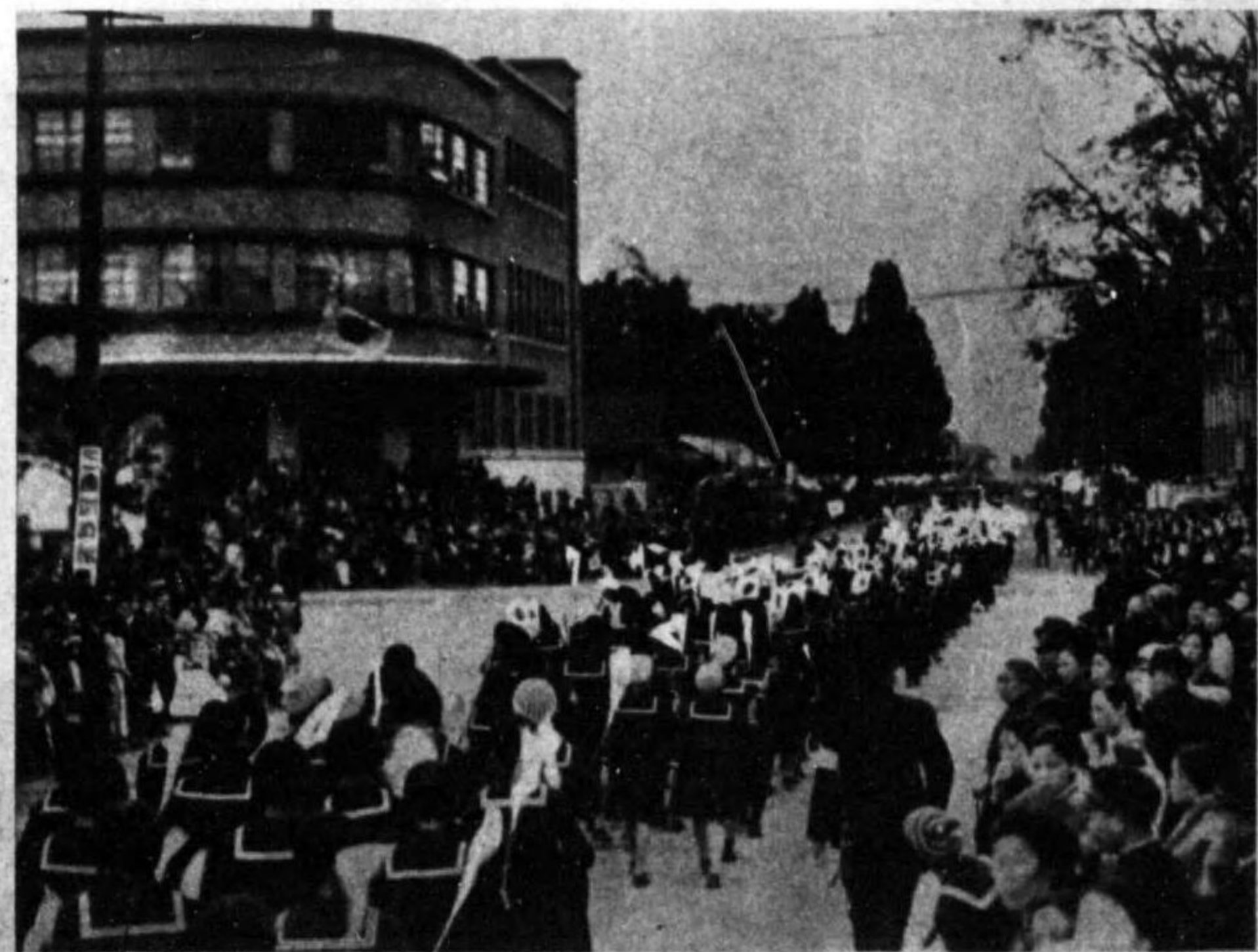
と下殿宮兩笠三、父秩、上の特召御に輕身御）幸行場臨試業林道海北の視野  
（寫譚）覽巡御を林始原くし陸御



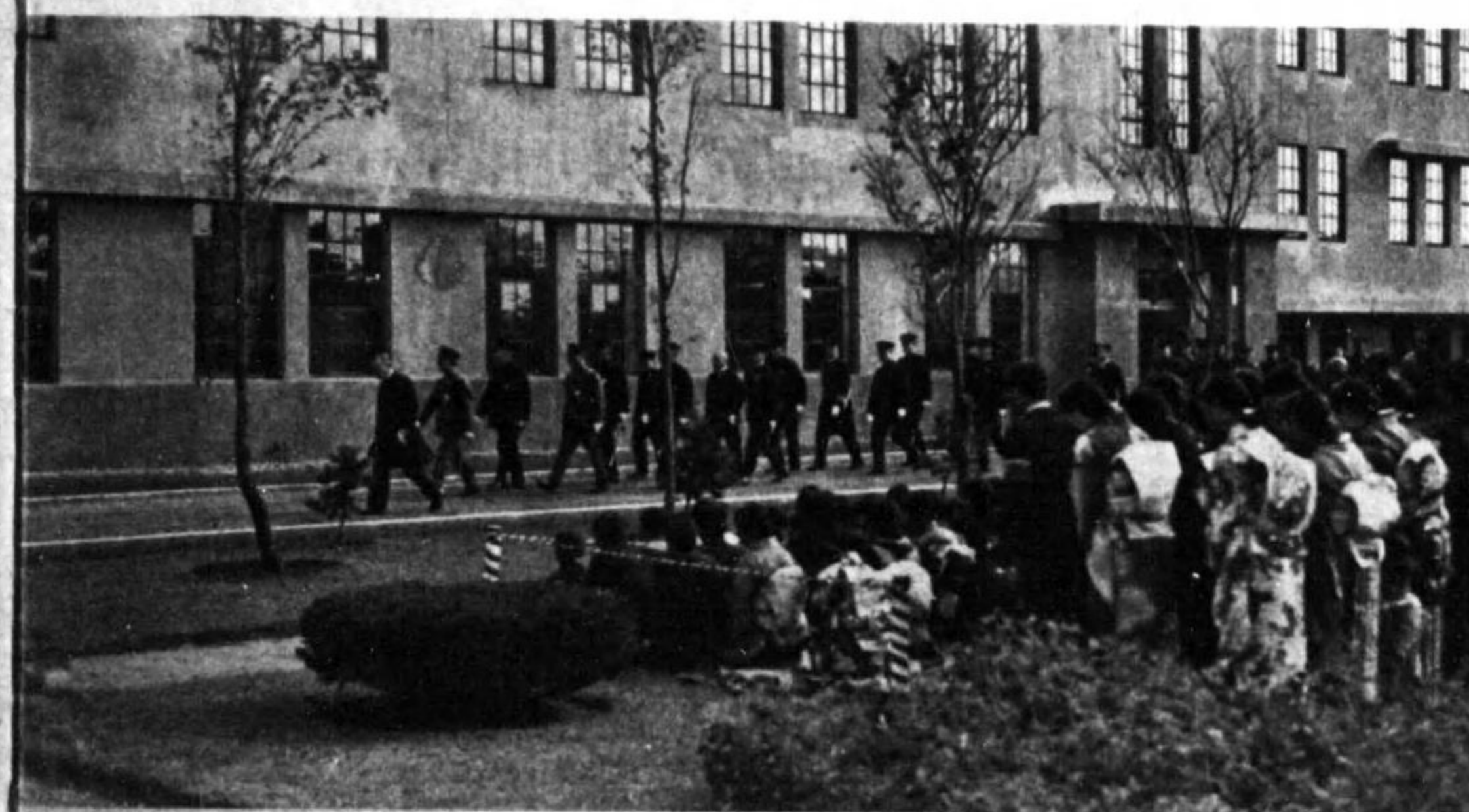
北海道帝國大學に行幸（譚寫）



（寫譚）覽天業作室驗試學化所驗試業工道海北



奉迎旅行列（札幌）



奉迎提灯行列（札幌）



北海道工業試験場御巡覽（譚寫）

富士のダイヤル  
キヌクローム  
7ジクロム



△ (寫眞) 幸行場支館函場驗試産水



D 小樽高等商業學校に行幸し生徒の剣道野試合天覽(謹寫)



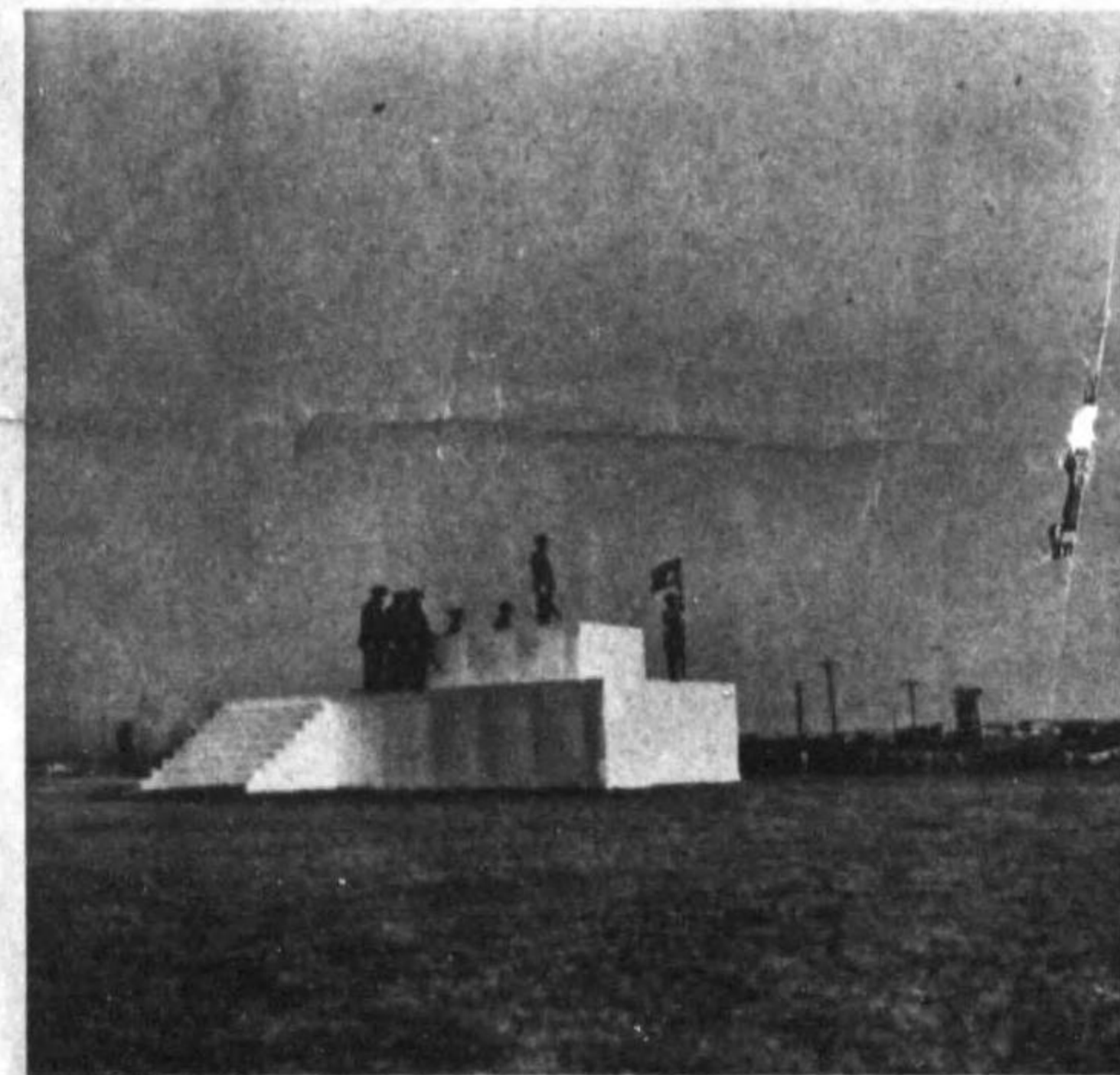
小樽高等商業學校にて千島の模型を天覽に供へ苦米地校長御説明申上ぐ(高商謹寫)



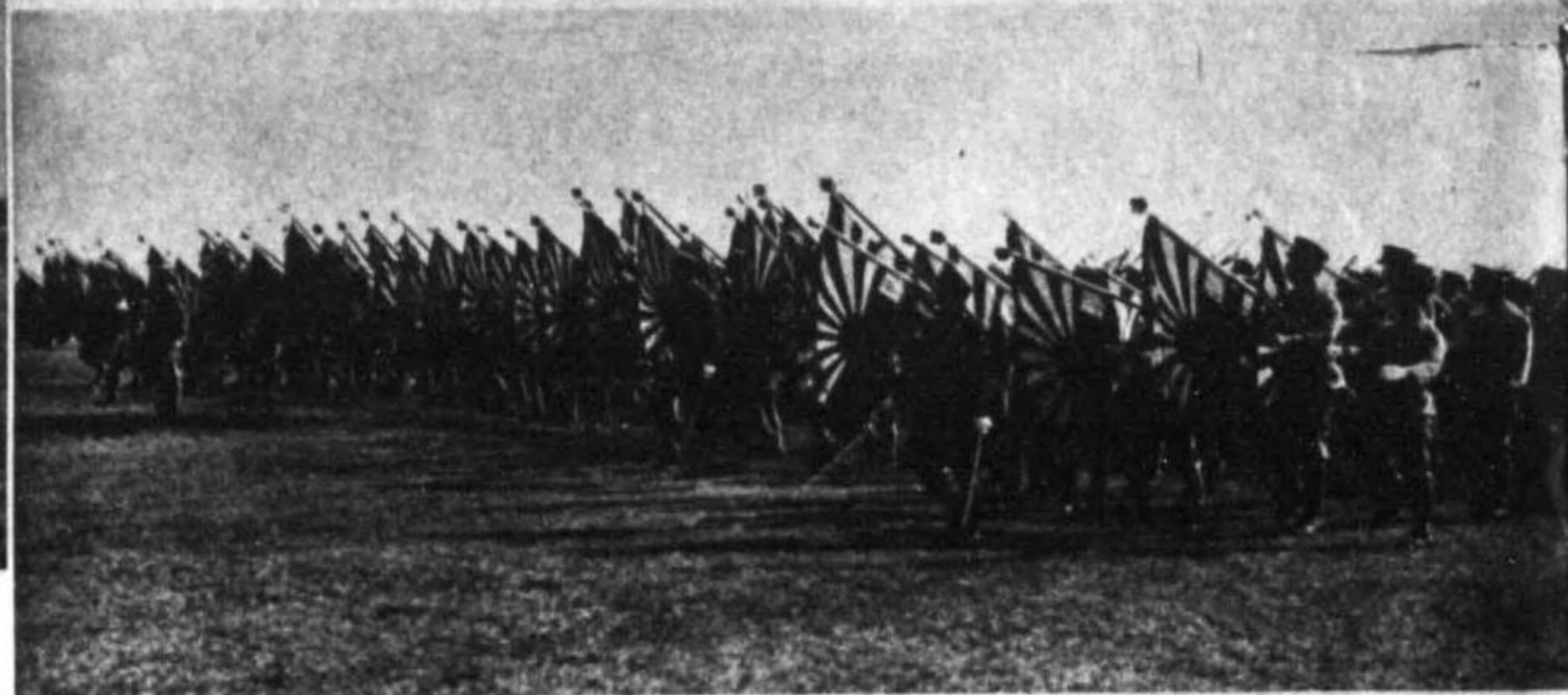
△ (寫眞) 兵將軍海の迎奉と薄山の頭驛博小



△ (寫眞) 幸行堂會公市博小



△ (寫眞) 式閱親御の館函



△ (可許部令司憲要輕津) 進行列分式閱親御の頭原野館函



△ 製鐵工場御覽覽(謹寫)



札樾の御親閱式青調生の行進

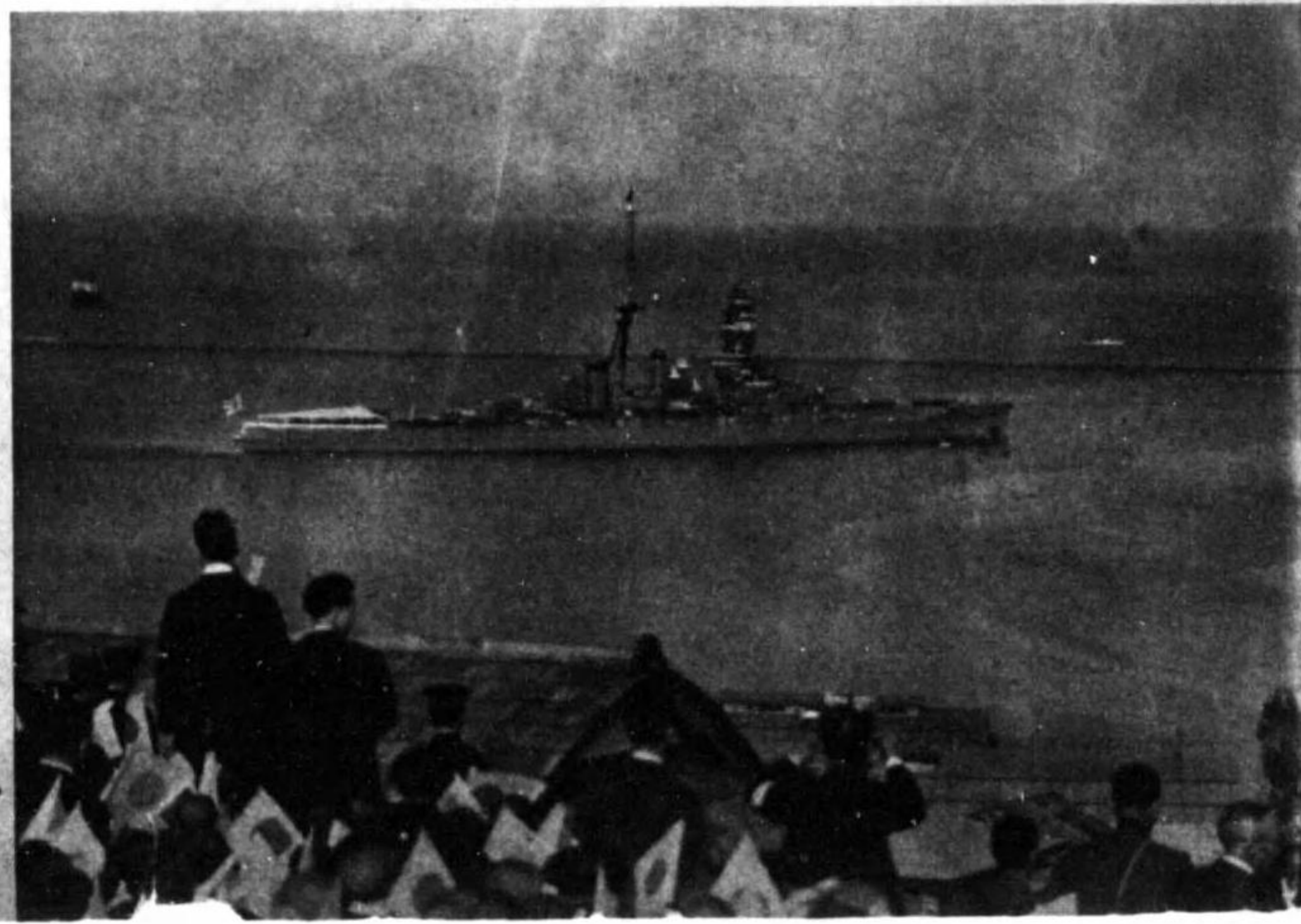


△ 者齡高の拜奉別特



小樽頭の奉送門

小樽港御發航の御召艦(謹寫) D



D 札樾の御親閱式女學生の行進



たぐひなき美とあふるゝ魅力

料粧化代近の力魅と美

# ゴントラード

とムーリクと粉白を用作三の水粧化料粧化合織るす

## 皇土 白金健康カイロ

特許第九三五六四號  
實用新案第一七二五三三號

本品の特長  
一、本品は価格低廉  
耐火力に富み使用  
耐る便なり  
一、火口は最優秀白金  
石綿を特許製法によ  
り網状に形成せるを  
以つて従来品に比し數  
倍の耐火力を有し耐火  
温度を保持し消火  
の要なし。

定價  
角型一、三〇 換火口〇、一五  
丸型〇、五〇 換火口〇、一五

▼全國商店、小間物店、雜貨店、各デパート、藥店にあり

會館一ツテ 八十五町高下區芝草 七二二三東京發

氣孔付

# ロイヒ膏

プラスター

東京品川 歌橋製藥所

肩の痛みに  
ロイヒが「一歩」

先日競技場で見ま  
したがロイヒ膏が  
随分多いですね

お母さん  
又ロイヒ貼り  
ませうか

肩のこり  
にはどう  
しても  
ロイヒに  
頼ります

備の學校の運動場も  
ロイヒ、ファンだよ

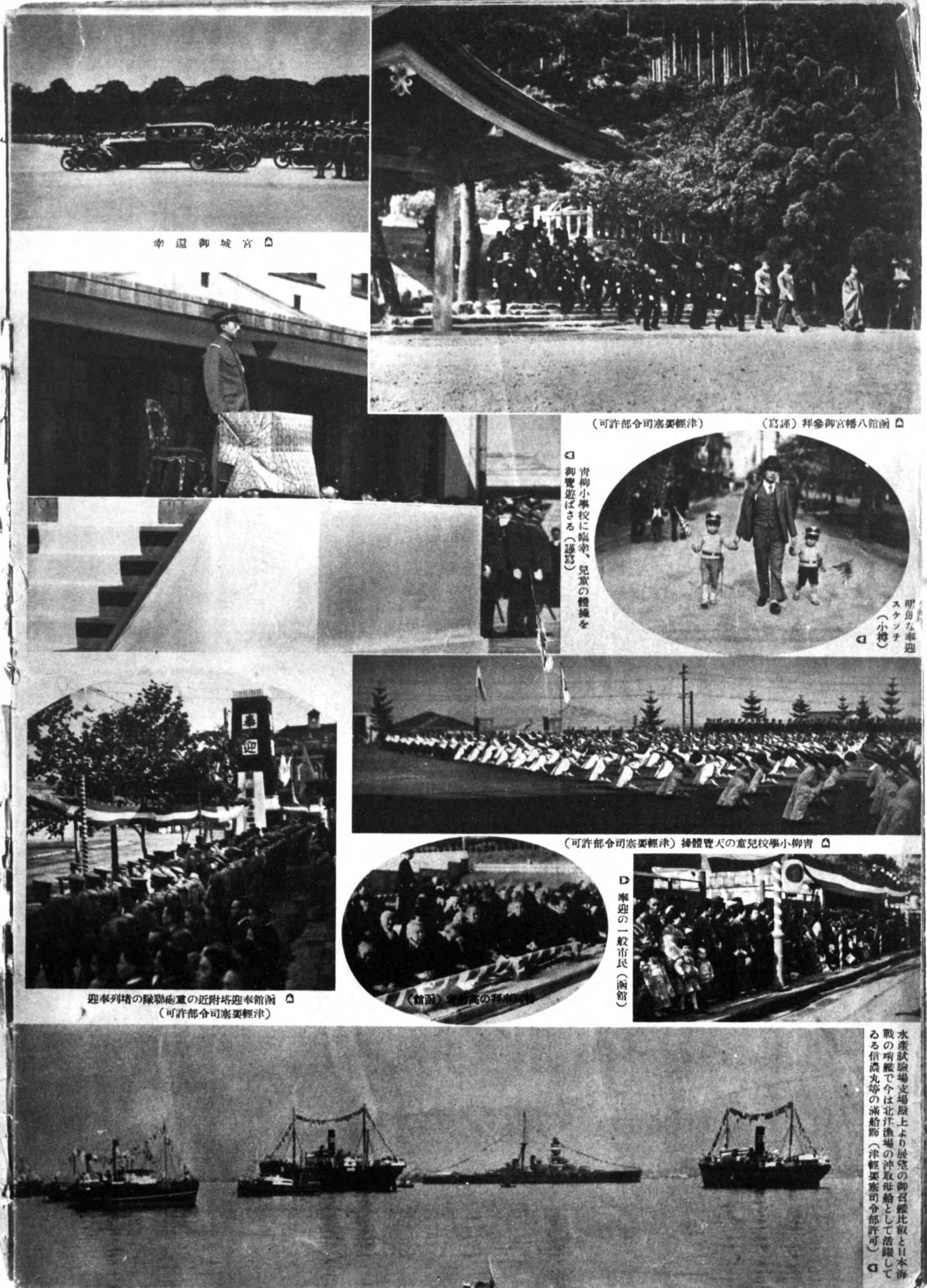
十枚入 二十枚入  
三十枚入 五十枚入  
見本進呈

一本日は

# テンヨ醤油

武田醤油株式会社醸造

上官  
「それは何だノ」  
兵士  
「ハイッ味は日本  
でアリマス終リッ」



幸還御城宮

(可許部令司密要輕津) (寫譯)拜參御宮權八館函



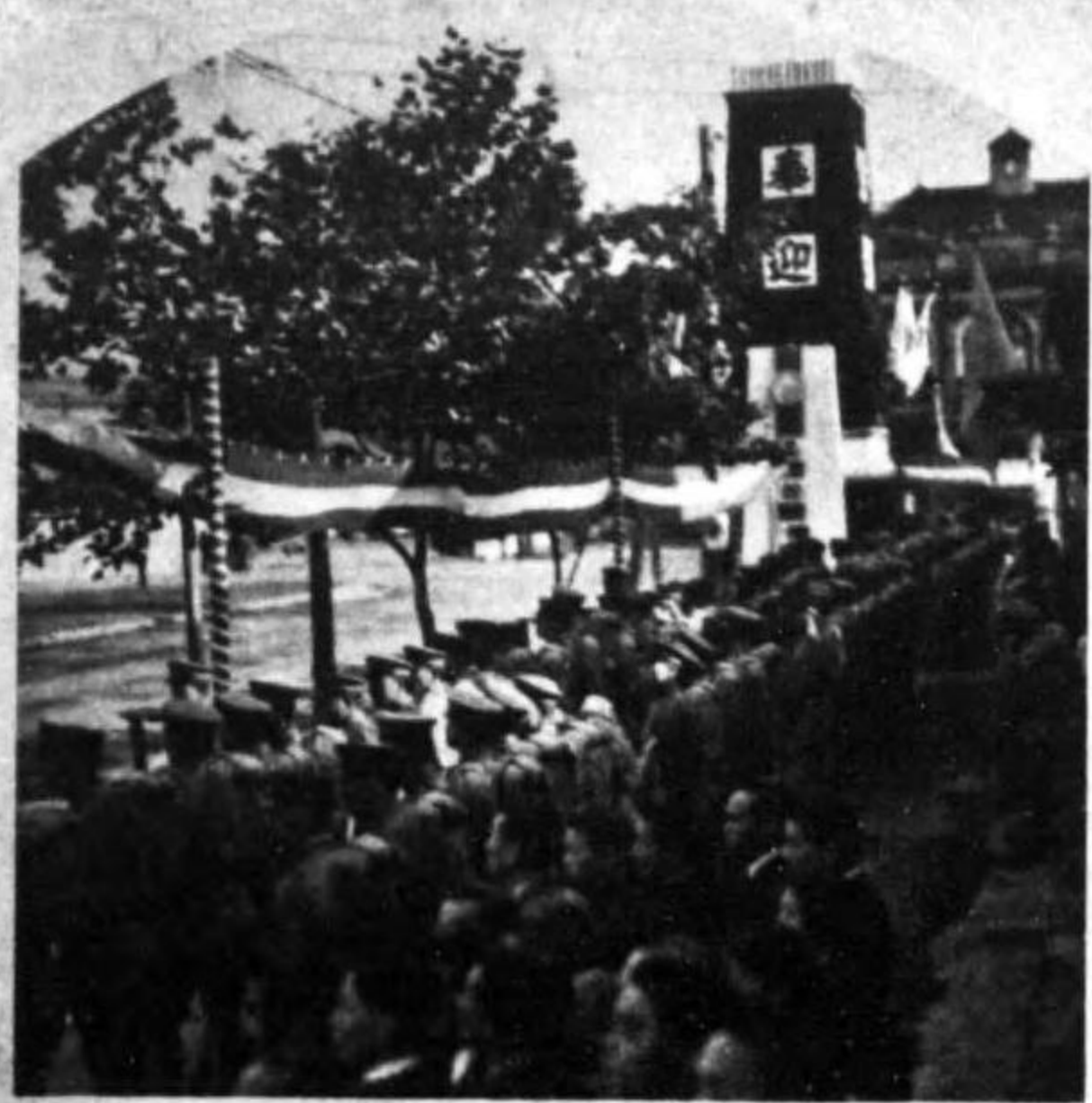
青柳小學校に臨幸、兒童の體操を御覽遊ばさる(寫寫) (小特) 明るい奉迎



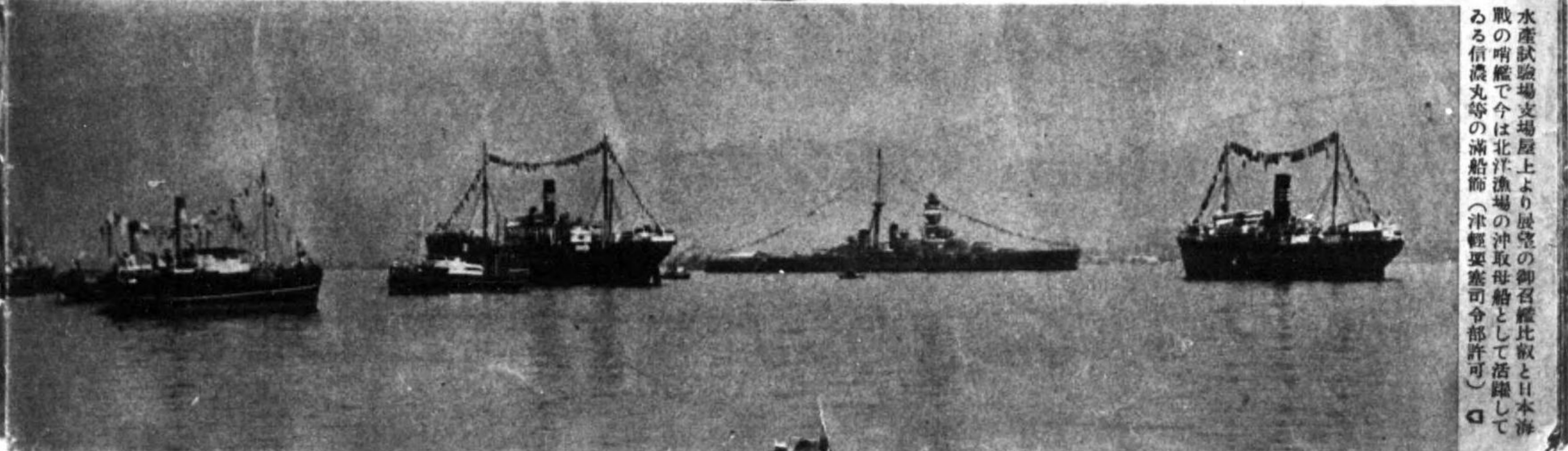
(可許部令司密要輕津) 操體覽尺の童兒校學小柳青



奉迎の一般市民(函館)



迎奉列堵の隊聯砲重の近附塔迎奉館函 (可許部令司密要輕津)



水産試験場支場屋上より長官の御召艦比較と日本海軍の明瞭で今は北江漁場の沖取母船として活躍してゐる信濃丸等の滿船 (津輕要港司令部許可) (館函)



寒 冷 季  
肌アレ御用心!

人の氣の渦 / 素敵大な品當のる  
大懸賞目下募集中

品質最高



CREME DE LAIT

若肌のままのり

ムレクトール

店商平費尾平・京東

乾燥した空氣、冷たい風が  
お肌を荒すの季ノ  
又、今年も品質最高幸のレ  
クトクレームで肌アレを防  
ぎませう

特長

- 一、乳化状態完全・濃度が高い
- 二、肌アレ、吹出物、小ジワを一掃して艶々と美しい若肌にし
- 三、白粉のツキ、持ちを驚敵に買

昭和十一年十月廿八日印刷納本 昭和十一年十一月一日發行  
編輯兼印刷發行 札幌市大通り西三丁目五番地 月食忠次  
發行所 札幌市大通り西三丁目六番地 北海タイムズ社 印刷所 東京市小石川區大塚町一〇八番地 共同印刷株式會社 定價廿錢

終